

国際関係論	・・・P1～
ジェンダー・セクシュアリティ論	・・・P4～
画像医学	・・・P7～
がんリハビリテーション学	・・・P10～
災害リハビリテーション論	・・・P13～
研究方法論	・・・P16～
医療統計学演習	・・・P19～
理学療法研究法演習	・・・P21～
生体運動計測学	・・・P23～
国際理学療法論	・・・P27～
理学療法管理学	・・・P30～
物理療法学演習	・・・P34～
義肢装具学	・・・P37～
義肢装具学演習	・・・P40～
運動器障害理学療法学演習	・・・P43～
神経障害理学療法学演習	・・・P46～
内部障害理学療法学	・・・P50～
内部障害理学療法学演習	・・・P53～
内部障害理学療法学特論	・・・P56～
発達障害理学療法学	・・・P59～
発達障害理学療法学演習	・・・P62～
老年期理学療法学	・・・P65～
老年期理学療法学演習	・・・P68～
日常生活動作分析援助学演習	・・・P72～
痛みに対する理学療法学	・・・P76～
痛みに対する理学療法学演習	・・・P79～
予防理学療法学	・・・P82～
予防理学療法学演習	・・・P85～
がん理学療法学	・・・P88～
がん理学療法学演習	・・・P91～
スポーツ理学療法学	・・・P94～
地域理学療法学演習	・・・P97～
基本的臨床技能演習	・・・P100～
臨床実習Ⅲ	・・・P103～
臨床実習Ⅳ	・・・P105～

科目名 : 国際関係論  
英語名称 : International Relations  
担当責任者 : 吉高神 明  
開講年次 : 3年 期 1単位 授業形態 : 集中講義  
必修・選択 : 選択

概要 : 本講義の目的は、転換期を迎えている今日の世界と日本を理解するための分析視角と考察枠組みを学ぶことにある。この場合、2011年3月11日の東日本大震災・東京電力福島第一原発事故、及び2020年1月以降の新型コロナウイルス感染拡大の2つの出来事に焦点を当てつつ、授業を行なう。「国際関係論」は理系学生にとっては聞きなれない学問分野であるが、政治、経済、外交、安全保障の問題についての基礎的知識のない学生にも配慮しつつ、授業を展開する予定である。

学習目標 : 授業終了段階での到達目標：  
1. 国際関係論の分析視角と考察枠組みについて、一定の理解を有するようになる。  
2. 転換期世界と日本の現状と課題について、体系的に理解できるようになる。  
3. 現在関心を集めている国際問題について、自分なりの説明と分析を行えるようになる。

テキスト : 本授業では、教科書は指定しない。授業資料は、授業当日までにGoogle Driveの指定の「授業フォルダ」にアップするので、各自ダウンロードすること。

参考書 : 授業の中で指示する。

成績評価方法 : 授業の中で与えられる平常課題 (50点) + 最終レポート (50点)

その他 :  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : —

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	9月6日	1	駅前	吉高神 明	イントロダクション：グローバル：「転換期世界」と「今ここにいる自分」をつなぐ視点を求めて
2	9月6日	2	駅前	吉高神 明	転換期世界、感染症、健康被害：新型コロナウイルス感染拡大と転換期世界①（感染症の歴史）
3	9月6日	3	駅前	吉高神 明	転換期世界、感染症、健康被害：新型コロナウイルス感染拡大と転換期世界②（世界・日本の動向）
4	9月6日	4	駅前	吉高神 明	転換期世界、放射線被ばく、健康被害：東日本大震災・東京電力福島第一原発事故と転換期世界①
5	9月6日	5	駅前	吉高神 明	転換期世界、放射線被ばく、健康被害：東日本大震災・東京電力福島第一原発事故と転換期世界②
6	9月7日	1	駅前	吉高神 明	転換期世界と「今ここにいる自分」をつなぐ視点①：SDGs
7	9月7日	2	駅前	吉高神 明	転換期世界と「今ここにいる自分」をつなぐ視点②：地方創生
8	9月7日	3	駅前	吉高神 明	転換期世界と「今ここにいる自分」をつなぐ視点③：働き方改革
9	9月7日	4	駅前	吉高神 明	転換期世界と「今ここにいる自分」をつなぐ視点④：男女共生
10	9月7日	5	駅前	吉高神 明	転換期世界と「今ここにいる自分」をつなぐ視点⑤：2030~50年の世界・日本・福島
11	9月8日	1	駅前	吉高神 明	転換期世界と若者①：アジアの中の日本
12	9月8日	2	駅前	吉高神 明	転換期世界と若者②：日本における若者の変遷

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	9月8日	3	駅前	吉高神 明	転換期世界と若者③：世界の若者と日本の若者比較
14	9月8日	4	駅前	吉高神 明	転換期世界と若者④：クール・ジャパン
15	9月8日	5	駅前	吉高神 明	転換期世界と若者⑤：クールジャパンと福島

科目名 : ジェンダー・セクシュアリティ論 【保健3】  
英語名称 :  
担当責任者 : 有吉健太郎  
開講年次 : 3年前期 1単位 授業形態 : 講義  
必修・選択 : 選択

概要 : ジェンダー／セクシュアリティ研究とは、「性」をめぐる様々な事柄（性別、性差、性欲、性行為など）について、自然科学ではなく社会科学の側からアプローチする学問分野である。本講義では、医療に携わる者として習得すべきジェンダー／セクシュアリティ研究の知見について解説する。授業ではイントロダクションでジェンダー／セクシュアリティ研究が扱う領域について学んだ後、「近代家族と女性・男性の就労」「性暴力とセクシュアル・ハラスメント」「日本における性的マイノリティ」の三つの大テーマについて学ぶ。

学習目標 : ①近代家族と女性の就労について基本知識を習得し、性別を問わず誰もが自分らしい人生を送れる社会をつくるために自分たちに何ができるかを考えることができる。  
②ジェンダー非対称構造による女性の性被害の現実について知り、性の自己決定権・性的自由という考え方がなぜ必要不可欠なのかについて説明できるようになる。  
③性自認および性的指向（SOGI）と日本における性的マイノリティをとりまく現状について学び、その知識を専門医療技術者としてまた一人の社会人としての行動に繋げることができる。

テキスト : なし。毎回の授業時にレジュメを配布する。

参考書 : ・男女共同参画統計研究会編『男女共同参画統計データブック2015：日本の女性と男性』（ぎょうせい、2015年）  
・角田由紀子『性と法律——変わったこと、変えたいこと』（岩波新書、2013年）  
・石田仁『はじめて学ぶLGBT 基礎からトレンドまで』（ナツメ社、2019年）  
・森山至貴『LGBTを読みとく：キア・スタディーズ入門』（ちくま新書、2017年）  
・前川直哉『男の絆：明治の学生からボーイズ・ラブまで』（筑摩書房、2011年）  
・前川直哉『〈男性同性愛者〉の社会史：アイデンティティの受容／クローゼットへの解放』（作品社、2017年）

成績評価方法 : 成績評価は ①出席状況 ②授業への参加状況 ③授業内の小テスト・課題 ④期末試験 に基づき行う。出席状況または授業への参加状況が著しく悪い場合は期末試験の受験を認めない場合がある。

その他 :  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : —

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	4月11日	1	駅前	前川直哉（福島大学）	イントロダクション
2	4月18日	1	駅前	前川直哉（福島大学）	近代家族と性別役割分業観
3	4月25日	1	駅前	前川直哉（福島大学）	女性の就労とM字カーブ（1）
4	5月2日	1	駅前	前川直哉（福島大学）	女性の就労とM字カーブ（2）
5	5月9日	1	駅前	前川直哉（福島大学）	男性ホモソーシャル大国・日本
6	5月16日	1	駅前	前川直哉（福島大学）	福島県におけるジェンダーの現状と課題
7	5月23日	1	駅前	前川直哉（福島大学）	医療現場とジェンダー
8	5月30日	1	駅前	前川直哉（福島大学）	性的自由と性暴力
9	6月6日	1	駅前	前川直哉（福島大学）	セクシュアル・ハラスメント
10	6月13日	1	駅前	前川直哉（福島大学）	視線の力学におけるジェンダー非対称
11	6月20日	1	駅前	前川直哉（福島大学）	性自認と性的指向
12	6月27日	1	駅前	前川直哉（福島大学）	同性愛と同性婚

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	7月4日	1	駅前	前川直哉（福島大学）	トランスジェンダーと性同一性障害
14	7月11日	1	駅前	前川直哉（福島大学）	医療と性的マイノリティ
15	7月18日	1	駅前	前川直哉（福島大学）	まとめと振り返り

自由記載（記載しない場合は必ず消してください）

科目名 : 画像医学  
英語名称 : Diagnostic Radiology  
担当責任者 : 佐藤 久志  
開講年次 : 3年 前期 1単位 授業形態 : 講義  
必修・選択 : 必修

概要 : 現在の医療において、画像診断はなくてはならないものとなっている。そこで、本科目では特に画像診断学の基礎を学び、診療において活用できる基礎知識を得る。特に、疾患診断に必要な医用画像について、今までに得た解剖学、生理学や病態学の知識に基づき、代表的な疾患の画像所見について学習する。講義では、人体の画像解剖をCTおよびMRIによる画像を用いて理解し、さらに一般的な疾病の臨床画像を示しながら画像診断法を学習し、診断の目的に適した画像の選択とそれらの画像のもつ臨床的意義について学ぶ。

学習目標 : 1. 画像診断に必要な画像解剖を知る。  
2. 画像診断法について知る。  
3. 臓器毎、疾患毎の画像診断学の基礎を学ぶ。

テキスト : なし

参考書 : 画像診断 コンパクトナビ 医学教育出版社 第四版

成績評価方法 : レポート100%

その他 : 病院で実際に画像診断を行っている、経験豊かな放射線科の先生方からの講義になります。

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○



授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	4月11日	2	駅前	佐藤久志（診療放射線科学科）	画像医学総論 画像診断装置 治療と画像医学
2	4月18日	2	駅前	伊藤浩（放射線医学講座）	画像診断の進め方 中枢神経 （MRI, CT）
3	4月25日	2	駅前	伊藤浩（放射線医学講座）	中枢神経 （核医学を中心に）
4	5月2日	2	駅前	森谷浩史（大原総合病院）	胸部（肺） （CTを中心に）
5	5月9日	2	駅前	福島賢慈（放射線医学講座）	胸部（循環器） （MRI, CT, 核医学を中心に）
6	5月16日	2	駅前	山國 遼（放射線医学講座）	腹部（肝・胆・膵） （CT, MRIを中心に）
7	5月23日	2	駅前	箱崎元晴（放射線医学講座）	腹部（肝・胆・膵） （CT, 核医学を中心に）
8	5月30日	2	駅前	歌野健一（会津医療センター）	腹部（消化管） （CTを中心に）
9	6月6日	2	駅前	長谷川靖（放射線医学講座）	腹部（泌尿器） （MRI, CT, 核医学を中心に）
10	6月13日	2	駅前	長谷川靖（放射線医学講座）	腹部（婦人科・乳腺） （MRI, CT, 核医学を中心に）
11	6月20日	2	駅前	末永博紀（放射線医学講座）	筋肉・骨・関節 （MRI, CT, 核医学を中心に）
12	6月27日	2	駅前	石井士朗（放射線医学講座）	腫瘍・骨・炎症・内分泌 （核医学を中心に）

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	7月4日	2	駅前	関野啓史（放射線医学講座）	IVR（血管IVRおよび非血管IVR）
14	7月11日	2	駅前	黒岩大地（放射線医学講座）	救急画像診断
15	7月18日	2	駅前	佐藤久志（診療放射線科学科）	まとめ

科目名 : がんリハビリテーション学  
英語名称 : Cancer Rehabilitation  
担当責任者 : 五百川和明  
開講年次 : 3年 前期 1単位 授業形態 : 講義  
必修・選択 : 必修（作業療法学科）、選択（理学療法学科）

概要 : 本科目は、がんの病態と医学的治療、がんリハビリテーション及びチーム医療の実践に関する基礎知識の習得を目指す。

内容としては、がんリハビリテーションの概要、乳がんや脳腫瘍、頭頸部がん、骨・軟部腫瘍等の周術期のリハビリテーション、化学療法や放射線医療、造血器腫瘍とリハビリテーション、がんによる各種障害、緩和ケア、がん患者の心のケア等について学び、がんの各疾患や病期、特性等を踏まえたリハビリテーションについて理解を深める。

学習目標 : 1. がんの病態と治療について説明できる。  
2. がんリハビリテーションの目的とチーム医療の役割について説明できる。  
3. がんの各疾患別のリハビリテーションについて、治療法や病期に応じたリハビリテーションの目的と基本的な介入方法について説明できる。

テキスト : ・辻哲也，編：標準理学療法学・作業療法学・言語聴覚障害学別巻，がんのリハビリテーション，医学書院

参考書 : ・辻哲也編：がんリハビリテーションマニュアル，医学書院

成績評価方法 : 定期試験100%

その他 :  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	4月13日	3	福島駅前キャンパス	矢吹 省司 (理学療法学科)	がんリハビリテーションの概要, チーム医療の役割
2	4月20日	1	福島駅前キャンパス	河野 浩二 (医学部消化管外科学講座)	周術期リハビリテーション (開胸・開腹術)
3	5月10日	7	福島駅前キャンパス	大竹 徹 (医学部乳腺外科学講座)	周術期リハビリテーション (乳がん)
4	5月11日	1	福島駅前キャンパス	藤井 正純 (医学部脳神経外科学講座)	周術期リハビリテーション (脳腫瘍)
5	5月18日	1	福島駅前キャンパス	川瀬 友貴 (医学部耳鼻咽喉科学講座)	周術期リハビリテーション (頭頸部がん)
6	5月25日	1	福島駅前キャンパス	矢吹 省司 (理学療法学科)	周術期リハビリテーション (骨・軟部腫瘍、脊髄腫瘍)
7	6月1日	1	福島駅前キャンパス	矢吹 省司 (理学療法学科)	骨転移とリハビリテーション
8	6月8日	1	福島駅前キャンパス	森下 慎一郎 (理学療法学科)	造血器腫瘍、造血幹細胞移植とリハビリテーション
9	6月15日	1	福島駅前キャンパス	佐治 重衡 (医学部腫瘍内科学講座)	化学療法とリハビリテーション
10	6月22日	1	福島駅前キャンパス	高橋 勝 (附属リハビリテーションセンター)	がんによるADL・IADL障害とリハビリテーション
11	6月29日	1	福島駅前キャンパス	菅野 和広 (附属リハビリテーションセンター)	がんによる摂食・嚥下障害, コミュニケーション障害とリハビリテーション
12	7月6日	1	福島駅前キャンパス	二村 美也子 (附属リハビリテーションセンター)	がんによる高次脳機能障害とリハビリテーション

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	7月13日	1	福島駅前キャンパス	山本 優一 (北福島医療センター)	リンパ浮腫とリハビリテーション
14	7月20日	1	福島駅前キャンパス	佐藤 薫 (医学部麻酔科学講座)	緩和ケアとリハビリテーション
15	7月27日	1	福島駅前キャンパス	三浦 至 (医学部神経精神医学講座)	がん患者の心のケアとリハビリテーション

科目名 : 災害リハビリテーション論 【保健3】  
英語名称 : Disaster Rehabilitation  
担当責任者 : 矢吹省司  
開講年次 : 3年 前期 1単位 授業形態 : 講義  
必修・選択 : 必修

概要 : 本科目は、災害時の医療とリハビリテーション専門職に求められる活動に関する基礎知識の習得を目指す。内容としては、災害時の各フェーズ（被災混乱期・応急修復期・復旧期・復興期）とリハビリテーションアプローチ、災害支援チームの在り方、支援活動と倫理、被災者の心の支援、平時の体制と準備、災害ボランティアの役割と活動、及び国際協力と災害リハビリテーション等について学び、災害支援の在り方について理解を深める。本科目は、本学部がキーワードとしている「地域医療」及び「危機対応・災害医療」に対応する科目である。

学習目標 : 1) 災害リハビリテーションの役割について説明できる。  
2) 災害フェーズ別のリハビリテーション支援の概要について説明できる。  
3) 災害に備えた平時の体制、準備とボランティア活動の役割を理解し、説明できる。

テキスト : 大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会編 災害リハビリテーション標準テキスト 医歯薬出版 2018

参考書 : なし（配布資料）

成績評価方法 : 定期試験100%

その他 :  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ー

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	4月10日	1	駅前	大井直住 (長野保健医療大学)	災害リハビリテーション総論、大規模災害とは
2	4月17日	1	駅前	島田二郎 (ふたば救急総合医療支援センター)	災害フェーズ分類と対応
3	4月24日	1	駅前	島田二郎 (ふたば救急総合医療支援センター)	各フェーズにおける災害医療
4	5月1日	1	駅前	矢吹省司	各フェーズにおける災害リハビリテーション
5	5月8日	1	駅前	島野光正 (郡山女子大学)	災害支援チームの在り方
6	5月15日	1	駅前	島野光正 (郡山女子大学)	災害リハビリテーション活動における倫理、留意点
7	5月22日	1	駅前	島野光正 (郡山女子大学)	被災者の心の支援
8	5月29日	1	駅前	田代雅実 (診療放射線科学科)	災害に対する平時の体制、準備対応
9	6月5日	1	駅前	田代雅実 (診療放射線科学科)	災害ボランティアの役割と活動
10	6月12日	1	駅前	小野田修一 (南相馬市立総合病院)	災害フェーズ別具体的リハビリテーションアプローチ (被災混乱期、応急修復期)
11	6月19日	1	駅前	小野田修一 (南相馬市立総合病院)	災害フェーズ別具体的リハビリテーションアプローチ (復旧期)
12	6月26日	1	駅前	椎野良隆 (竹田総合病院)	椎野良隆 (竹田総合病院)

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	7月3日	1	駅前	椎野良隆 (竹田総合病院)	災害フェーズ別具体的リハビリテーションアプローチ (復興期: 街づくり)
14	7月10日	1	駅前	星真琴 (南相馬市健康福祉部)	行政における災害リハビリテーション
15	7月24日	1	駅前	星真琴 (南相馬市健康福祉部)	国際協力と災害リハビリテーション



科目名 : 研究方法論  
英語名称 : Research Strategy  
担当責任者 :  
開講年次 : 3年 前期 1単位 授業形態 : 講義  
必修・選択 : 必修

概要 : 研究とは未知の現象を明らかにし、論文として報告するものである。そのために、まず論文の基本的な構成について学び、既知の研究内容を把握するためにも、文献検索方法を習得する。研究の倫理的な問題について理解する。研究目的からの研究立案について、身近な例をあげながら、学生に考え、議論してもらう。実際の研究例を見ながら具体的な研究の進め方について、また研究内容にプレゼンテーション方法について学ぶことで、卒業研究に向けた準備とする。

学習目標 : (1)論文の基本構成について理解する。  
(2)基礎的な文献検索が出来る。  
(3)研究倫理について理解する。  
(4)研究目的から研究立案まで、研究のステップを理解する。  
(5)具体的な研究例を通して研究デザインを理解する。  
(6)研究のプレゼンテーション・スキルを理解する。

テキスト :

参考書 :

成績評価方法 : レポート70%、小テスト30%

その他 :  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : —

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	4月10日	3	多目的ホール 駅前キャンパス	川又寛徳(作業療法学科)	オリエンテーション、研究事始め (リサーチマインドをもった臨床家になるために)
2	4月17日	3	多目的ホール 駅前キャンパス	北爪しのぶ(臨床検査学科)	論文の基本構成と検索の仕方,
3	4月24日	3	多目的ホール 駅前キャンパス	川又寛徳(作業療法学科)	疑問の構造化
4	5月1日	3	多目的ホール 駅前キャンパス	川又寛徳(作業療法学科)	疑問のモデル化、測定デザイン (変数、アウトカム指標)
5	5月8日	3	多目的ホール 駅前キャンパス	北爪しのぶ(臨床検査学科)	研究デザインの型1:基礎研究
6	5月15日	3	多目的ホール 駅前キャンパス	福田篤志 (診療放射線科学科)	測定機器(適応と限界)
7	5月22日	3	多目的ホール 駅前キャンパス	川又寛徳(作業療法学科)	研究デザインの型1:症例・事例研究
8	5月29日	3	多目的ホール 駅前キャンパス	高橋仁美(理学療法学科)	研究デザインの型2:観察研究 (縦断研究、横断研究)
9	6月5日	3	多目的ホール 駅前キャンパス	義久精臣 (臨床検査学科)	研究デザインの型3:介入研究 (バイアス、交絡、治験、RCT)
10	6月12日	3	多目的ホール 駅前キャンパス	片桐和子(看護学部)	片桐和子(看護学部)
11	6月19日	3	多目的ホール 駅前キャンパス	家村俊一郎(医療-産業TRセンター)	産学連携研究
12	6月26日	3	多目的ホール 駅前キャンパス	北爪しのぶ(臨床検査学科)	研究倫理

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	7月3日	3	多目的ホール 駅前キャンパス	北爪しのぶ(臨床 検査学科)	効果的な研究発表とは1
14	7月10日	3	多目的ホール 駅前キャンパス	北爪しのぶ(臨床 検査学科)	効果的な研究発表とは2
15	7月24日	3	多目的ホール 駅前キャンパス	北爪しのぶ(臨床 検査学科)	効果的な研究発表とは3

自由記載（記載しない場合は必ず消してください）

**科目名** : 医療統計学  
**英語名称** : Medical statistics exercise  
**担当責任者** : 柴田 恭子  
**開講年次** : 3年 後期 2単位 **授業形態** : 演習  
**必修・選択** : 必修 (理学・作業・放射・臨床検査)

**概要** : 前半では、多変量回帰モデル解析とロジスティック回帰の基本を学びます。多変量回帰モデルで扱う説明変数の使い方、交絡調整について学びます。後半では、講義「統計学」「医療統計学」で学んだ内容を踏まえ、医療系論文を題材に統計学的な諸問題について考察を行い、統計学的な理解や解釈ができる能力を身につけます。

**学習目標** : (1) 多変量回帰モデルで扱う説明変数の使い方、交絡調整について説明ができる。  
(2) ロジスティック回帰モデルでリスクを計算することができる。  
(3) 統計学的な諸問題 (試験のデザイン、データの表示、解析方法、結果の解釈など) を考察することができる。

**テキスト** : 資料を配布する。

**参考書** :

**成績評価方法** : 平常点 50%、レポート 50%

**その他** : 授業の教室は決まり次第、お知らせします。  
**メッセージ等**

**実務経験のある教員が行う授業科目** : —

授業スケジュール／担当教員等：

回	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	4月1日 (月)	2	／ 駅前キャンパス	柴田恭子	多変量回帰モデル解析
2	4月17日 (月)	2	／ 駅前キャンパス	柴田恭子	ロジスティックス回帰
3	4月24日 (月)	2	／ 駅前キャンパス	柴田恭子	ディスカッションテーマ
4	5月1日 (月)	2	／ 駅前キャンパス	柴田恭子	ディスカッションテーマ
5	5月8日 (月)	2	／ 駅前キャンパス	柴田恭子	ディスカッションテーマ
6	5月15日 (月)	2	／ 駅前キャンパス	柴田恭子	ディスカッションテーマ
7	5月22日 (月)	2	／ 駅前キャンパス	柴田恭子	ディスカッションテーマ
8	5月29日 (月)	2	／ 駅前キャンパス	柴田恭子	ディスカッションテーマ
9	6月5日 (月)	2	／ 駅前キャンパス	柴田恭子	ディスカッションテーマ
10	6月12日 (月)	2	／ 駅前キャンパス	柴田恭子	ディスカッションテーマ
11	6月19日 (月)	2	／ 駅前キャンパス	柴田恭子	ディスカッションテーマ
12	6月26日 (月)	2	／ 駅前キャンパス	柴田恭子	ディスカッションテーマ
13	7月3日 (月)	2	／ 駅前キャンパス	柴田恭子	ディスカッションテーマ
14	7月10日 (月)	2	／ 駅前キャンパス	柴田恭子	ディスカッションテーマ
15	7月24日 (月)	2	／ 駅前キャンパス	柴田恭子	ディスカッションテーマ

科目名 : 理学療法研究法演習【保健3】  
英語名称 : Exercises in Physical Therapy Research  
担当責任者 : 神先秀人  
開講年次 : 3年 後期 1単位 授業形態 : 演習  
必修・選択 : 必修

概要 : 理学療法学における研究の概要と研究過程について理解し、卒業研究に必要な研究課題設定までの過程を実施する。具体的には学生の希望テーマによって担当教員を決定し、ゼミ形式で実施する。内容としては文献検索と論文精読、研究課題の設定、研究方法確認のための予備研究の実施、4年生の研究計画発表会への参加などにより学修する。

学習目標 : 1) 研究課題設定のための文献検索、論文読解ができる。  
2) 研究課題設定過程において指導教員と討論ができる。  
3) 卒業研究発表会(4年生)に参加し、質疑を行うことができる。  
\* 令和5年度に限っては、4年生はいないため、卒業発表会はなく、各ゼミにて卒業研究の準備に当たる。

テキスト : 特定のテキストはありません。

参考書 : 必要に応じて紹介します。

成績評価方法 : レポート70%、ゼミ検討会での質疑30%

その他 : 能動的な取り組みが必要です。自ら主体的に参加してください。  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス	担当教員	授業内容
1-6	10.9-10.13 (詳細はゼミ 内で調整)		駅前	理学療法学科研究 指導教員	ゼミナール オリエンテーション 担当教員の研究領域紹介 研究方法論の復習と補足
7-18	10.16-12.22 (詳細はゼミ 内で調整)		駅前	理学療法学科研究 指導教員	ゼミナール 文献検索、文献精読
19-30	1.9-2.2 (詳細はゼミ 内で調整)		駅前	理学療法学科研究 指導教員	ゼミナール 研究課題検討

自由記載（記載しない場合は必ず消してください）

科目名 : 生体運動計測学 【保健3】  
英語名称 : Biomechanical Measurement Techniques  
担当責任者 : 神先秀人  
開講年次 : 3年 後期 1単位 授業形態 : 講義  
必修・選択 : 必修

概要 : 筋電図、三次元動作解析装置、床反力計、重心動揺計、筋トルク測定機器、超音波画像診断装置等を用いた評価方法とその意義について学習する。グループワークを通して、テーマの選択から実際の計測、データ解析、プレゼンテーションまでを経験する。

学習目標 : 1) 筋電図や3次元動作解析、床反力、超音波画像診断に関する基本的な知識を理解できる。  
2) 機器を使用した実験を教員の指導のもとで実践することができる。  
3) 実験結果について、基本的な統計手法を用いて、関連性の検討や比較を行うことができる。  
4) 実験の概略ならびに得られた結果を、文書や口頭にて報告することができる。

テキスト : 特定のテキストはありません。必要に応じて資料を配布します。

参考書 : 月城慶一・他訳：観察による歩行分析，医学書院

成績評価方法 : 定期試験50%、レポート30%、発表20%

その他 :  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○



授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	12.14(木)	4	駅前	遠藤	表面筋電図を用いた骨格筋の量的・質的評価 1(計測目的と測定原理・臨床や研究での使用例)
2	12.14(木)	5	駅前	遠藤	表面筋電図を用いた骨格筋の量的・質的評価 2(実際の測定方法、データ解析方法)
3	12.14(木)	6	駅前	遠藤	誘発筋電図の基礎 1(計測目的と測定原理・臨床や研究での使用例)
4	12.15(金)	4	駅前	遠藤	誘発筋電図の基礎 2(実際の測定方法、データ解析方法)
5	12.15(金)	5	駅前	神先	3次元動作解析装置と床反力計を用いた動作解析の基礎1(計測目的と測定原理)
6	12.15(金)	6	駅前	神先	3次元動作解析装置と床反力計を用いた動作解析の基礎2(臨床や研究での使用例)
7	12.21(木)	4	駅前	神先	3次元動作解析装置と床反力計を用いた動作解析の基礎3(実際の測定方法)
8	12.21(木)	5	駅前	神先	3次元動作解析装置と床反力計を用いた動作解析の基礎4(データ解析方法)
9	12.21(木)	6	駅前	中野渡	超音波画像診断装置を用いた評価の基礎と応用 1(計測目的と測定原理)
10	12.22(金)	4	駅前	中野渡	超音波画像診断装置を用いた評価の基礎と応用 2(臨床や研究での使用例)
11	12.22(金)	5	駅前	中野渡	超音波画像診断装置を用いた評価の基礎と応用 3(実際の測定方法)
12	12.22(金)	6	駅前	中野渡	超音波画像診断装置を用いた評価の基礎と応用 4(データ解析方法)

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	1.11(木)	4	駅前	神先・中野渡・遠藤	種々の定量的検査およびパフォーマンステストを実施し、全員の測定結果を基に各項目間の関連性などを検討する。 グループワーク1:種々の機器を使用した測定実施 使用機器(課題番号):①:重心動揺計、②:筋トルク測定機器、③:超音波画像診断装置、④:筋電図、⑤:床反力計、⑥:加速度計、⑦:
14	1.11(木)	5	駅前	神先・中野渡・遠藤	グループワーク1-2測定実施(グループと課題番号):グループA-①、グループB-②、グループC-③、グループD-④、グループE-⑤、グループF-⑥、グループG-⑦、グループH-⑧
15	1.11(木)	6	駅前	神先・中野渡・遠藤	グループワーク1-3測定実施(グループと課題番号):グループA-②、グループB-③、グループC-④、グループD-⑤、グループE-⑥、グループF-⑦、グループG-⑧、グループH-①
16	1.18(木)	4	駅前	神先・中野渡・遠藤	グループワーク1-4測定実施(グループと課題番号):グループA-③、グループB-④、グループC-⑤、グループD-⑥、グループE-⑦、グループF-⑧、グループG-①、グループH-②
17	1.18(木)	5	駅前	神先・中野渡・遠藤	グループワーク1-5測定実施(グループと課題番号):グループA-④、グループB-⑤、グループC-⑥、グループD-⑦、グループE-⑧、グループF-①、グループG-②、グループH-③
18	1.18(木)	6	駅前	神先・中野渡・遠藤	グループワーク1-6測定実施(グループと課題番号):グループA-⑤、グループB-⑥、グループC-⑦、グループD-⑧、グループE-①、グループF-②、グループG-③、グループH-④
19	1.19(金)	4	駅前	神先・中野渡・遠藤	グループワーク1-7測定実施(グループと課題番号):グループA-⑥、グループB-⑦、グループC-⑧、グループD-①、グループE-②、グループF-③、グループG-④、グループH-⑤
20	1.19(金)	5	駅前	神先・中野渡・遠藤	グループワーク1-8測定実施(グループと課題番号):グループA-⑦、グループB-⑧、グループC-①、グループD-②、グループE-③、グループF-④、グループG-⑤、グループH-⑥
21	1.19(金)	6	駅前	神先・中野渡・遠藤	グループワーク1-9測定実施(グループと課題番号):グループA-⑧、グループB-①、グループC-②、グループD-③、グループE-④、グループF-⑤、グループG-⑥、グループH-⑦
22	1.25(木)	4	駅前	神先・中野渡・遠藤	グループワーク1-10測定実施 (データ入力作業)
23	1.25(木)	5	駅前	神先・中野渡・遠藤	グループワーク2:計測したデータを用い、グループのテーマを決定し、解析、考察、発表スライド作成までを行う。(2-1テーマ検討、データの選択)
24	1.25(木)	6	駅前	神先・中野渡・遠藤	グループワーク2-2(データ解析)

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
25	2.1(木)	4	駅前	神先・中野渡・遠藤	グループワーク2-3 (結果に対する考察)
26	2.1(木)	5	駅前	神先・中野渡・遠藤	グループワーク2-4 (発表スライドの作成)
27	2.1(木)	6	駅前	神先・中野渡・遠藤	グループワーク3:発表と質疑応答(テーマに基づいた解析結果を、スライドを用いたプレゼンテーション及びレジメにて発表する。3-1グループA,B)
28	2.2(金)	4	駅前	神先・中野渡・遠藤	グループワーク3-2 発表と質疑応答(グループC,D)
29	2.2(金)	5	駅前	神先・中野渡・遠藤	グループワーク3-3 発表と質疑応答(グループE,F)
30	2.2(金)	6	駅前	神先・中野渡・遠藤	グループワーク3-4 発表と質疑応答(グループG,H) 教員によるフィードバック

自由記載（記載しない場合は必ず消してください）

科目名 : 国際理学療法論 【保健3】  
英語名称 :  
担当責任者 : 森下慎一郎  
開講年次 : 3年 後期 1単位 授業形態 : 講義  
必修・選択 : 必修

概要 : 世界の理学療法を知ることによって福島および日本の理学療法水準を向上させる意思を持つこと、および国際感覚を養い、将来海外での活動に関わるための基礎知識を教授する。

学習目標 : 1) 世界の理学療法について説明できる。  
2) 世界の中での日本の理学療法の位置づけを説明できる。  
3) 海外で理学療法を学ぶ道について説明できる。  
4) 国際支援における理学療法士について説明できる。  
5) 海外で活動するために必要な能力について説明できる。

テキスト : 特定のテキストはありません。

参考書 : 授業中に紹介します。

成績評価方法 : 定期試験100%

その他 :  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	10月11日	4	駅前	森下	世界の理学療法 (北米・欧州)
2	1月15日	5	駅前	遠藤	世界の理学療法 (アジア・オセアニア)
3	10月18日	5	駅前	清水・ミシェル・アイズマン (広島県立大学名誉教授)	海外から見た日本の理学療法 (草創期)
4	10月18日	6	駅前	清水・ミシェル・アイズマン (広島県立大学名誉教授)	海外から見た日本の理学療法 (現在)
5	10月18日	4	駅前	森下	世界理学療法連盟
6	12月18日	5	駅前	森下	海外研修について (欧州)
7	12月18日	6	駅前	森下	海外研修について (北米)
8	10月20日	1	駅前	須賀康平 (FuncPhysio NY)	海外留学 (学部・大学院) について (米国University of Pittsburgh. Loma Linda University)
9	10月20日	2	駅前	須賀康平 (FuncPhysio NY)	海外留学 (学部・大学院) について (米国University of Pittsburgh. Loma Linda University)
10	10月11日	5	駅前	齋藤崇志 (JICA)	国際支援 (青年海外協力隊) (パプアニューギニア)
11	10月11日	6	駅前	齋藤崇志 (JICA)	国際支援 (青年海外協力隊) (パプアニューギニア)
12	1月15日	7	駅前	高橋恵理	国際支援 (青年海外協力隊) について (ヨルダン)

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	1月15日	6	駅前	遠藤	国際支援について (モンゴル教育支援)
14	12月18日	7	駅前	森下	国際学会への参加について (英文抄録の書き方、参加登録)
15	1月22日	5	駅前	森下	国際学会への参加について (英語でのプレゼンテーション)

自由記載（記載しない場合は必ず消してください）

科目名 : 理学療法管理学 【保健3】  
英語名称 :  
担当責任者 : 阿部浩明  
開講年次 : 3年 後期 2単位 授業形態 : 講義  
必修・選択 : 必修

概要 : 理学療法の実施に必要な管理運営の考え方について教授する。

学習目標 : 1) 理学療法に必要な法律制度および診療報酬制度について説明できる。  
2) 理学療法に必要な診療記録、連携に必要な書類と書類管理について説明できる。  
3) 理学療法部門における安全管理、リスクマネジメントについて説明できる。  
4) 組織と人事考課、労務管理について説明できる。  
5) 職場倫理、ハラスメント対策について説明できる。  
6) 理学療法に関連する教育について説明できる。

テキスト : 理学療法管理学 中山書店  
理学療法管理学 医歯薬出版

参考書 : 理学療法管理学 南江堂

成績評価方法 : 定期試験100%

その他 : 理学療法士に必要な法律、職業倫理、診療報酬、保険制度、管理学についてメッセージ等で教授します。

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	10月11日	3	駅前	阿部	理学療法と法律
2	10月18日	3	駅前	阿部	診療報酬制度
3	10月12日	1	駅前	星	診療記録と連絡
4	1月23日	5	駅前	阿部	各種保険制度
5	10月12日	2	駅前	星	個人情報管理
6	10月12日	3	駅前	星	組織運営と人事
7	10月19日	1	駅前	星	労務管理
8	1月23日	6	駅前	阿部	理学療法業務と職場倫理
9	1月30日	4	駅前	阿部	ハラスメント対策
10	10月19日	2	駅前	星	職域の拡大
11	10月19日	3	駅前	星	病院機能評価
12	1月30日	5	駅前	阿部	保健所監査と対応



	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	1月30日	6	駅前	阿部	理学療法士協会と生涯教育
14	1月23日	3	駅前	星	職場教育
15	1月25日	1	駅前	星	学生教育 (実習生の受入れ計画)
16	1月31日	4	駅前	阿部	急性期を含む一般病院でのリスク マネジメント
17	2月1日	2	駅前	風岡都 (ひもろぎ の園)	介護老人保健施設での業務管理
18	2月1日	3	駅前	風岡都 (ひもろぎ の園)	介護老人保健施設でのリスクマネ ジメント
19	1月31日	6	駅前	阿部	インシデント・アクシデントと報 告書作成
20	1月31日	5	駅前	阿部	模擬症例による報告書作成演習
21	1月25日	2	駅前	星	理学療法室の開設 (建物) グループ演習
22	1月25日	3	駅前	星	理学療法室の開設 (機器) グループ演習
23	1月29日	6	駅前	星	理学療法室の開設 グループ発表 (前半組)
24	1月29日	7	駅前	星	理学療法室の開設 グループ発表 (後半組)

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
25	10月11日	1	駅前	柴	理学療法士養成教育
26	10月11日	2	駅前	柴	指定規則
27	10月18日	1	駅前	柴	大学教育
28	10月18日	2	駅前	柴	大学院教育
29	1月31日	6	駅前	阿部	臨床研究
30	2月1日	1	駅前	阿部	まとめ

自由記載（記載しない場合は必ず消してください）

科目名 : 物理療法学演習  
英語名称 : Exercises in Therapeutic Physical Agents  
担当責任者 : 横塚美恵子  
開講年次 : 3年前期 1単位 授業形態 : 演習  
必修・選択 : 必須

概要 : 各種物理療法を用いて適切な手順、設定、管理方法を理解し、実施できる技術を習得する。グループごとに各物理療法をローテーションし、全員が全ての物理療法を実際に使用し演習を行う。

学習目標 : 1. 各物理療法の適切な手順、方法、禁忌を理解できる  
2. 各物理療法の禁忌に注意し、適切な手順、方法を実施できる  
3. 実習課題を通して、各物理療法の効果を考察できる

テキスト : PT・OT ビジュアルテキスト エビデンスから身につける物理療法 羊土社

参考書 :

成績評価方法 : レポート30%、筆記試験70%

その他 :  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1~ 2	6月1日	6/7	駅前	横塚美恵子	温熱療法（ホットパック）
3~ 4	6月8日	4/5	駅前	横塚美恵子	温熱療法（パラフィン）
5~ 6	6月8日	6/7	駅前	横塚美恵子	温熱療法（超短波療法）
7~ 8	6月15日	4/5	駅前	横塚美恵子	温熱療法（短波療法）
9~ 10	6月15日	6/7	駅前	横塚美恵子	温熱療法（超音波療法）
11 ~ 12	6月22日	4/5	駅前	横塚美恵子	寒冷療法（伝導冷却）
13 ~ 14	6月22日	6/7	駅前	横塚美恵子	寒冷療法（クライオセラピー）
15 ~ 16	6月29日	4/5	駅前	横塚美恵子	電気刺激（干渉波、低周波）
17 ~ 18	6月29日	6/7	駅前	横塚美恵子	電気刺激（歩行神経筋電気刺激、筋電図誘発型電気刺激）
19 ~ 20	7月6日	4/5	駅前	横塚美恵子	牽引療法
21 ~ 22	7月6日	6/7	駅前	横塚美恵子	赤外線療法
23 ~ 24	7月13日	4/5	駅前	横塚美恵子	レーザー療法

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
25 ~ 26	7月13日	6/7	駅前	横塚美恵子	水治療法
27 ~ 28	7月20日	4/5	駅前	横塚美恵子	実習のまとめ 報告会
29 ~ 30	7月20日	6/7	駅前	横塚美恵子	実習のまとめ 報告会

科目名 : 義肢装具学 【保健3】  
英語名称 :  
担当責任者 : 楠本泰士  
開講年次 : 3年 前期 1単位 授業形態 : 講義  
必修・選択 : 必修

概要 : 義肢および装具の基本構造、適応等について理解し、理学療法士の役割と医師や義肢装具士との協働について理解することを目的とする。内容としては、装具（上肢、下肢、体幹）の基本構造と適応、装具と理学療法、義肢（義手、義足）の基本構造と適応、切断患者のリハビリテーションと理学療法等について学修する。授業はオムニバス方式とし、講義、グループワークと討論などで行う。

学習目標 : ① 義肢装具の種類を説明できる  
② 義肢装具の適応について説明できる  
③ 義肢装具の適合性の確認について説明できる  
④ 義肢装具のアライメント調整が説明できる

テキスト : ①義肢装具学テキスト改訂第3版 編集：磯崎弘司、他 出版：南江堂

参考書 : 必要に応じて紹介します。

成績評価方法 : 定期試験100%

その他 :  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	4月7日	5	駅前	楠本	義肢および装具の歴史 義肢および装具の分類
2	4月7日	6	駅前	阿部真典	義足の構造と機能 大腿義足（ソケット）
3	4月7日	7	駅前	阿部真典	義足の構造と機能 大腿義足（膝・足継手）
4	4月14日	5	駅前	阿部真典	義足の構造と機能 大腿義足（アライメント）
5	4月14日	6	駅前	阿部真典	義足の構造と機能 下腿義足
6	4月14日	7	駅前	阿部真典	義足の構造と機能 股義足
7	4月21日	6	駅前	阿部真典	義手の構造と機能
8	4月21日	7	駅前	阿部真典	義肢および装具の支給制度
9	4月28日	5	駅前	楠本	下肢装具の構造と機能 足関節
10	4月28日	6	駅前	楠本	下肢装具の構造と機能 膝関節
11	4月28日	7	駅前	楠本	下肢装具の構造と機能 股関節
12	5月12日	5	駅前	楠本	下肢装具の構造と機能 免荷装具

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	5月12日	6	駅前	楠本	体幹装具の構造と機能
14	5月12日	7	駅前	楠本	上肢装具の構造と機能 肘関節
15	6月30日	5	駅前	楠本	上肢装具の構造と機能 手関節



科目名 : 義肢装具学演習 【保健3】  
英語名称 :  
担当責任者 : 阿部浩明  
開講年次 : 3年 前期 1単位 授業形態 : 演習  
必修・選択 : 必修

概要 : 義肢装具学での学修に基づき、具体的な実践方法について学ぶ。内容としては、装具（上肢、下肢、体幹）のチェックアウトと調整、プラスチック製短下肢装具の作成実習、仮義足の採型とベンチアライメント、脳性麻痺やの卒中片麻痺の装具、義足歩行の分析とアライメント調整、切断患者の理学療法（断端管理、関節可動域、筋力など）、義足装着練習と歩行練習などについて、デモンストレーションと実技練習などにより学修する。

学習目標 : ① 義肢装具のアライメント調整ができる  
② プラスチック製シューホーンブレースSHBの製造方法を理解し、適切な修正ができる  
③ 切断患者の理学療法を理解し、説明できる  
④ 義肢・装具装着時の動作を分析できる

テキスト : 義肢装具学テキスト改訂第3版 編集：磯崎弘司、他 出版：南江堂

参考書 : ①義肢学第3版 著書：義肢装具学会 出版：医歯薬出版株式会社  
②装具学第4版 著書：義肢装具学会 出版：医歯薬出版株式会社

成績評価方法 : 定期試験50%、レポート50%

その他 :  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1~ 2	5月24日	5.6	駅前	阿部浩明、阿部真典（東北義肢）	オリエンテーション SHB作成手順
3~ 4	5月24日 5月31日	7.5	駅前	阿部真典（東北義肢）	SHB作成 採型
5~ 6	5月31日	6.7	駅前	阿部真典（東北義肢）	陽性モデル作成
7~ 8	6月7日	5.6	駅前	阿部真典（東北義肢）	陽性モデル修正
9~ 10	6月7日 6月14日	7.5	駅前	阿部真典（東北義肢）	プラスチック真空成型
11 ~ 12	6月14日	6.7	駅前	阿部真典（東北義肢）	プラスチック真空成型
13 ~ 14	6月21日	5.6	駅前	阿部真典（東北義肢）	プラスチック加工
15 ~ 16	6月21日 6月28日	7.5	駅前	阿部真典（東北義肢）	仮合わせとチェックアウト
17 ~ 18	4月21日 7月14日	5.5	駅前	阿部浩明	脳卒中片麻痺患者の装具と理学療法
19 ~ 20	6月30日	6.7	駅前	楠本	脳性麻痺児の装具と理学療法
21 ~ 22	7月7日	5.6	駅前	佐藤美紀 （外部講師）	切断患者のリハビリテーション （断端管理）
23 ~ 24	7月7日 7月14日	7.5	駅前	佐藤美紀 （外部講師）	切断患者のリハビリテーション （関節可動域、筋力）

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
25 ~ 26	6月28日	6.7	駅前	阿部真典（東北義肢）	義足のベンチアライメントと装着訓練
27 ~ 28	7月14日 7月21日	6.5	駅前	佐藤美紀 （外部講師）	切断患者のリハビリテーション （義足歩行・ADL練習）
29 ~ 30	7月21日	6.7	駅前	佐藤美紀 （外部講師）	切断患者のリハビリテーション （異常歩行分析と対処法）

自由記載（記載しない場合は必ず消してください）

科目名 : 運動器障害理学療法学演習 【保健3】  
英語名称 : Exercises in Musculoskeletal Physical Therapy  
担当責任者 : 神先秀人  
開講年次 : 3年 前期 1単位 授業形態 : 演習  
必修・選択 : 必修

概要 : 運動器理学療法学での学修に基づき代表的疾患の理学療法の実施方法を習得することを目的とする。内容としては、運動器理学療法学で取り上げた代表的疾患の評価方法、標準的介入方法等についてデモンストレーションと実技練習を行う。またペーパー・ペイシェントを用いた臨床推論とプログラム立案についてグループワークによる演習と発表・討論を行う。

学習目標 : ① 骨関節疾患にかかる理学療法について実施できる  
変形性関節症  
関節リウマチとその近縁疾患  
骨折, 脱臼, 靭帯損傷  
脊椎疾患  
腰痛症  
肩関節周囲炎, 腱板損傷  
スポーツ損傷・外傷  
② 骨関節疾患にかかる理学療法について実施できる  
その他の骨関節疾患

テキスト : 奈良勲・監修：運動器疾患の病態と理学療法。医歯薬出版

参考書 : 整形外科リハビリテーション学会編集：関節機能解剖学に基づく整形外科運動療法ナビゲーション下肢 改訂 第2版, メジカルビュー社, 2014年3月,  
整形外科リハビリテーション学会編集：関節機能解剖学に基づく整形外科運動療法ナビゲーション 上肢・体幹 改訂第2版, メジカルビュー社, 2014年3月

成績評価方法 : 定期試験40%、実技試験40%、レポート・発表20%

その他 :  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1~ 2	4.7(金)	I, II	駅前	神先	変形性膝関節症・人工膝関節 評価と治療
3~ 4	4.14(金)	I, II	駅前	神先	変形性股関節症・人工股関節 評価と治療
5~ 6	4.21(金)	I, II	駅前	神先	関節リウマチとその近縁疾患 評価と治療
7~ 8	4.28(金)	I, II	駅前	神先	グループワーク ペーパー・ペイシエントを用い た臨床推論とプログラム立案
9~ 10	5.12(金)	I, II	駅前	中野渡	骨折、脱臼 評価と治療
11 ~ 12	5.19(金)	I, II	駅前	中野渡	膝靭帯損傷・半月板損傷 評価と治療
13 ~ 14	5.26(金)	I, II	駅前	中野渡	足部靭帯損傷・アキレス腱断裂 評価と治療
15 ~ 16	6.2(金)	I, II	駅前	中野渡	高齢者の骨折 評価と治療
17 ~ 18	6.9(金)	I, II	駅前	小俣	脊椎疾患 評価と治療
19 ~ 20	6.16(金)	I, II	駅前	小俣	腰痛症 評価と治療
21 ~ 22	6.23(金)	I, II	駅前	小俣	グループワーク ペーパー・ペイシエントを用い た臨床推論とプログラム立案
23 ~ 24	6.30(金)	I, II	駅前	遠藤	肩関節周囲炎 評価と治療

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
25 ~ 26	7.7(金)	I, II	駅前	遠藤	腱板損傷 評価と治療
27 ~ 28	7.14(金)	I, II	駅前	遠藤	上肢スポーツ損傷・外傷 評価と治療
29 ~ 30	7.21(金)	I, II	駅前	遠藤	グループワーク ペーパー・ペイシエントを用いた 臨床推論とプログラム立案

自由記載（記載しない場合は必ず消してください）

科目名 : 神経障害理学療法学演習 【保健3】  
英語名称 :  
担当責任者 : 柴喜崇  
開講年次 : 3年 前期 1単位 授業形態 : 演習  
必修・選択 : 必修

概要 : 中枢神経、末梢神経、筋に起因する神経障害の各病態から生じる機能障害、活動制限、参加制約に応じた基本的理学療法（リスク管理，合併症，評価，運動療法，物理療法，ADL指導，生活環境調整）が実施できるように実技練習を含めて学習する。

学習目標 :  
1) 脳血管障害の病態に応じた基本的理学療法を実施できる  
2) パーキンソン病の病態に応じた基本的理学療法を実施できる  
3) 運動失調の病態に応じた基本的理学療法を実施できる  
4) 脊髄損傷の病態に応じた基本的理学療法を実施できる  
5) 神経難病の病態に応じた基本的理学療法を実施できる  
6) 高次脳機能障害の病態に応じた基本的理学療法を実施できる  
7) 末梢神経疾患・筋疾患に応じた基本的理学療法を実施できる

テキスト : 標準理学療法学 専門分野 神経理学療法学(第2版) 吉尾雅春他編 医学書院  
15レクチャーシリーズ神経障害理学療法学Ⅰ(第2版)Ⅱ 大畑光司・他編著 中山書店

参考書 : ベッドサイドの神経の診かた(第18版) 田崎義昭(編著) 南山堂  
高次脳機能障害に対する理学療法 阿部浩明編著 文光堂  
パーキンソン病の理学療法(第2版) 松尾善美・他編著 医歯薬出版  
神経診察クローズアップー正しい病巣診断のコツー(第3版) 鈴木則宏編著 MEDICAL VIEW社  
パーキンソン病診療ガイドライン2018 日本神経学会監修 医学書院  
脊髄小脳変性症・多系統萎縮症診療ガイドライン2018 「脊髄小脳変性症・多系統萎縮症診療ガイドライン」作成委員会 南江堂  
多発性硬化症・視神経脊髄炎診療ガイドライン2017 日本神経学会監修 医学書院

成績評価方法 : 定期試験100%

その他 : シラバスに沿って授業を展開します。事前に講義内容について予め学習して  
メッセージ等 臨んでください

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	4月6日	2	駅前	阿部	オリエンテーション 神経障害の理学療法の評価と治療 概論
2	4月6日	3	駅前	阿部	脳血管障害の理学療法① (急性期)
3	4月13日	1	駅前	阿部	脳血管障害の理学療法② (運動機能評価：SIAS、Fugl-Myere、NIH stroke scale)
4	4月13日	2	駅前	阿部	脳血管障害の理学療法③ (回復期)
5	4月20日	2	駅前	阿部	脳血管障害の理学療法④ (維持期・生活期)
6	4月20日	3	駅前	阿部	高次脳機能障害の理学療法①
7	4月27日	2	駅前	阿部	高次脳機能障害の理学療法②
8	4月27日	3	駅前	阿部	高次脳機能障害の理学療法③
9	5月11日	2	駅前	柴・阿部	グループ討議
10	5月11日	3	駅前	柴	パーキンソン病の理学療法① 病態（無動・寡動、ジスキネジア、姿勢調整、振戦ほか）
11	5月18日	2	駅前	柴	パーキンソン病の理学療法② (機能評価：Hoehn-Yahr、UPDSR)
12	5月18日	3	駅前	阿部	パーキンソン病の理学療法③ (脳画像と運動機能)



	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	5月25日	2	駅前	柴	パーキンソン病の理学療法④ (理学療法)
14	5月25日	3	駅前	阿部	運動失調の理学療法① (小脳性失調症の病態・評価)
15	6月1日	2	駅前	阿部	運動失調の理学療法② (小脳性失調症の病態・評価)
16	6月1日	3	駅前	阿部	運動失調の理学療法③ (小脳性失調症の病態・評価)
17	6月8日	2	駅前	阿部	運動失調の理学療法④ (多系統筋萎縮の理学療法)
18	6月8日	3	駅前	柴・阿部	グループ討論
19	6月15日	2	駅前	阿部	脊髄損傷の理学療法① (脊髄損傷の病態・評価)
20	6月15日	3	駅前	阿部	脊髄損傷の理学療法② (急性期)
21	6月22日	2	駅前	阿部	脊髄損傷の理学療法③ (回復期)
22	6月22日	3	駅前	阿部	脊髄損傷の理学療法④ (維持期・生活期)
23	6月29日	2	駅前	柴・阿部	グループ討論
24	6月29日	3	駅前	柴	神経難病の理学療法① 筋萎縮性側索硬化症の理学療法

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
25	7月6日	2	駅前	柴	神経難病の理学療法② 多発性硬化症の理学療法
26	7月6日	3	駅前	柴	神経難病の理学療法③ 多発性神経炎の理学療法
27	7月13日	2	駅前	柴	末梢神経・筋疾患の理学療法① 重症筋無力症の理学療法
28	7月13日	3	駅前	柴	末梢神経・筋疾患の理学療法② 末梢神経損傷の理学療法
29	7月20日	2	駅前	柴・阿部	グループ討論
30	7月20日	3	駅前	柴・阿部	まとめ グループ発表

自由記載（記載しない場合は必ず消してください）

科目名 : 内部障害理学療法学【保健3】  
英語名称 : Physical Therapy in Medical Conditions  
担当責任者 : 高橋仁美  
開講年次 : 3年 前期 1単位 授業形態 : 講義  
必修・選択 : 必修

概要 : 呼吸・循環・代謝などの内部障害を呈する患者が増加しており、理学療法の重要な分野となっている。本科目では内部障害理学療法に必要な基礎知識、評価方法および治療手段について教授する。

学習目標 : 1) 内部障害治療チームにおける理学療法士の役割について説明できる。  
2) 内部障害を引き起こす各種病態を説明できる。  
3) 内部障害理学療法に必要な評価手段を説明できる。  
4) 内部障害に対する理学療法治療手段を説明できる。

テキスト : 特定のテキストはありません。

参考書 : 授業中に紹介します。

成績評価方法 : 定期試験100%

その他 : 内部障害の理学療法を修得すると、理学療法士としての幅が広がります。  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	4/4(火)	IV	駅前	高橋仁美	内部障害理学療法総論
2	4/11(火)	IV	駅前	高橋仁美	呼吸障害を引き起こす病態
3	4/18(火)	IV	駅前	高橋仁美	呼吸障害の評価1 (フィジカルアセスメント)
4	5/10(水)	IV	駅前	高橋仁美	呼吸障害の評価2 (呼吸機能評価)
5	5/16(火)	IV	駅前	高橋仁美	呼吸障害の評価3 (運動耐容能評価)
6	5/23(火)	IV	駅前	高橋仁美	呼吸障害の治療1 (コンディショニングと呼吸練習)
7	5/30(火)	IV	駅前	高橋仁美	呼吸障害の治療2 (全身調整運動)
8	4/25(火)	IV	駅前	森下慎一郎	心循環障害を引き起こす病態
9	5/2(火)	IV	駅前	森下慎一郎	心循環障害の評価1
10	6/6(火)	IV	駅前	森下慎一郎	心循環障害の評価2
11	6/20(火)	V	駅前	佐藤聡見	心筋梗塞の理学療法
12	6/27(火)	VI	駅前	佐藤聡見	心不全の理学療法

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	6/13(火)	IV	駅前	森下慎一郎	末梢循環障害の理学療法
14	7/4(火)	V	駅前	森下慎一郎	代謝障害を引き起こす病態と評価
15	7/11(火)	VI	駅前	森下慎一郎	代謝障害の理学療法

自由記載（記載しない場合は必ず消してください）

科目名 : 内部障害理学療法学演習 【保健3】  
英語名称 :  
担当責任者 : 森下慎一郎  
開講年次 : 3年 前期 1単位 授業形態 : 演習  
必修・選択 : 必修

概要 : 呼吸・循環・代謝などの内部障害を呈する患者が増加しており、理学療法の重要な分野となっている。本科目では内部障害理学療法に必要な基本的評価方法および治療手段が実施できるよう教授する。

学習目標 : 1) 呼吸障害理学療法に必要な基本的評価と治療手段を実施できる。  
2) 心循環障害理学療法に必要な基本的評価と治療手段を実施できる。  
3) 代謝障害理学療法に必要な基本的評価と治療手段を実施できる。  
4) 内部障害に対する基本的な理学療法計画を立てられる。

テキスト : 内部障害理学療法学 (理学療法アクティブ・ラーニング・テキスト)

参考書 : 授業中に紹介します。

成績評価方法 : 定期試験50%、実技試験50%

その他 : 内部障害の理学療法を修得すると、理学療法士としての幅が広がります。  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1~ 2	4月4日	5.6	駅前	高橋仁美	呼吸障害の評価1 フィジカルアセスメント
3~ 4	4月11日	5.6	駅前	高橋仁美	呼吸障害の評価2 肺音聴診
5~ 6	5/10(水)	5.6	駅前	高橋仁美	呼吸障害の評価3 呼吸機能測定
7~ 8	5月16日	5.6	駅前	高橋仁美	呼吸障害の治療1 リラクゼーション 呼吸練習
9~ 10	5月23日	5.6	駅前	高橋仁美	呼吸障害の治療2 徒手的治疗手段
11 ~ 12	5月30日	5.6	駅前	高橋仁美	呼吸障害の治療2 全身調整運動
13 ~ 14	6月6日	5.6	駅前	高橋仁美	呼吸理学療法計画
15 ~ 16	7月11日	5.6	駅前	森下慎一郎	吸引
17 ~ 18	4月25日	5.6	駅前	佐藤聡見	心循環障害の評価1 フィジカルアセスメント
19 ~ 20	6月13日	5.6	駅前	佐藤聡見	心循環障害の評価2 心電図の診かた
21 ~ 22	6月20日	5.6	駅前	佐藤聡見	心循環障害の評価と治療 CPX実習
23 ~ 24	6月27日	5.6	駅前	佐藤聡見	心筋梗塞・心不全の理学療法 治療計画

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
25 ~ 26	4月18日	5.6	駅前	森下慎一郎	末梢循環障害の理学療法 評価と治療計画
27 ~ 28	5月2日	5.6	駅前	森下慎一郎	代謝障害の評価と理学療法 運動療法
29 ~ 30	7月4日	5.6	駅前	森下慎一郎	代謝障害の理学療法 治療計画

自由記載（記載しない場合は必ず消してください）



科目名 : 内部障害理学療法学特論 【保健3】  
英語名称 :  
担当責任者 : 森下慎一郎  
開講年次 : 3年 後期 1単位 授業形態 : 講義  
必修・選択 : 選択

概要 : 呼吸・循環・代謝などの内部障害を呈する患者が増加しており、理学療法の重要な分野となっている。本科目では内部障害理学療法の具体的な課題や最新の動向を教授する。

学習目標 : 1) 呼吸障害理学療法の具体的な課題や最新動向を理解することができる。  
2) 心循環障害理学療法の具体的な課題や最新動向を理解することができる。  
3) 代謝障害理学療法の具体的な課題や最新動向を理解することができる。

テキスト : Crosslink 理学療法学テキスト 内部障害理学療法学

参考書 : 授業中に紹介します。

成績評価方法 : 定期試験100%

その他 : 内部障害の理学療法を修得すると、理学療法士としての幅が広がります。  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	12月18日	1	駅前	高橋仁美	慢性呼吸障害の理学療法 (COPD)
2	12月18日	2	駅前	高橋仁美	慢性呼吸障害の理学療法 (IPF、他) 急性呼吸障害の理学療法 2 (早期離床)
3	1月30日	3	駅前	出羽仁 (臨床工学 センター)	集中治療領域の治療機器 (人工呼吸器、ECMO、腎代替療 法機器、他)
4	12月18日	3	駅前	高橋仁美	急性呼吸障害の理学療法 (呼吸管理と理学療法)
5	1月15日	1	駅前	高橋仁美	急性呼吸障害の理学療法 (ICU-AW)
6	1月15日	2	駅前	高橋仁美	脳損傷と呼吸理学療法
7	1月15日	3	駅前	高橋仁美	脊髄損傷と呼吸理学療法
8	1月22日	1	駅前	佐藤聡見	心筋梗塞急性期の理学療法
9	1月22日	2	駅前	佐藤聡見	急性心不全の理学療法
10	1月22日	3	駅前	佐藤聡見	慢性心不全の理学療法
11	1月29日	1	駅前	佐藤聡見	肺高血圧症の理学療法
12	1月29日	2	駅前	佐藤聡見	末梢循環障害の理学療法 (血行再建術と理学療法)

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	1月29日	3	駅前	森下	代謝障害の理学療法 (合併症と理学療法)
14	1月30日	1	駅前	森下	代謝障害の理学療法 (患者教育)
15	1月30日	2	駅前	森下	代謝障害の理学療法 (フットケア)

自由記載（記載しない場合は必ず消してください）

科目名 : 発達障害理学療法学 【保健3】  
英語名称 :  
担当責任者 : 発達障害理学療法学 【保健3】  
開講年次 : 3年 前期 1単位 授業形態 : 講義  
必修・選択 : 必修

概要 : 正常発達を理解し、脳性麻痺をはじめ発達障害を呈する代表的な小児疾患の障害像を学び、療育について考える。本科目では、発達障害児に対する理学療法の考え方、および療育における理学療法の役割を理解できるよう教授する。

学習目標 : 1) 小児における理学療法評価の項目を列挙し、内容を説明できる。  
2) 正常運動発達の理解を基に、各種疾患の異常運動発達について説明できる。  
3) 脳性麻痺のタイプ別の特徴を理解し、自ら分類できる。  
4) 脳性麻痺における各種痙性治療と小児疾患における装具の役割を理解し、説明できる。  
5) 筋ジストロフィー症や染色体異常、小児における整形外科疾患の特徴を理解し、説明できる。

テキスト : 最新理学療法講座 小児理学療法学 新田収、松田雅弘(編著) 医歯薬出版株式会社

参考書 : 「小児理学療法学テキスト(改訂第3版)」南江堂  
「小児・発達期の包括的アプローチ」文光堂

成績評価方法 : 小テスト10%、提出課題10%、定期試験80%

その他 : 小テスト10%、提出課題10%、定期試験80%  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	4月3日	5	駅前	楠本泰士	発達障害理学療法総論
2	4月10日	5	駅前	楠本泰士・高橋恵理	正常運動発達
3	4月17日	5	駅前	楠本泰士・高橋恵理	正常運動発達
4	4月24日	5	駅前	楠本泰士・高橋恵理	小児の理学療法評価
5	5月1日	5	駅前	楠本泰士・高橋恵理	小児の理学療法評価
6	5月1日	6	駅前	楠本泰士・高橋恵理	脳性麻痺のタイプ別特徴
7	5月1日	7	駅前	楠本泰士・高橋恵理	脳性麻痺のタイプ別特徴
8	5月8日	5	駅前	楠本泰士	脳性麻痺の理学療法
9	5月15日	5	駅前	楠本泰士	脳性麻痺における各種痙性治療と装具療法
10	5月22日	7	駅前	小野洋子（附属病院リハビリテーションセンター）	低出生体重児・小児集中治療における理学療法
11	5月29日	5	駅前	楠本泰士	筋ジストロフィーの理学療法
12	6月5日	5	駅前	楠本泰士	発達障害児の理学療法

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	6月12日	5	駅前	楠本泰士	重症心身障害児・者の理学療法
14	6月19日	5	駅前	楠本泰士	二分脊椎・骨系統疾患の理学療法
15	6月26日	5	駅前	楠本泰士	先天性神経筋疾患・染色体異常の理学療法

科目名 : 発達障害理学療法学演習 【保健3】  
英語名称 :  
担当責任者 : 楠本泰士  
開講年次 : 3年 前期 1単位 授業形態 : 演習  
必修・選択 : 必修

概要 : 本科目では、発達障害理学療法学を基に、発達障害理学療法に必要な基本的評価方法および治療手段が実施できるよう教授し、演習する。

学習目標 : 1) 正常運動発達および脳性麻痺児の異常運動発達の運動パターンを実演できる。  
2) 小児発達検査や小児の理学療法評価を実施できる。  
3) 脳性麻痺のタイプ別の基本的理学療法が実施できる。  
4) 脳性麻痺における各種痙性治療と装具の役割を理解し、基本的理学療法が実施できる。  
5) 筋ジストロフィー症や染色体異常、小児における整形外科疾患の特徴を理解し、基本的理学療法が実施できる。

テキスト : 最新理学療法講座 小児理学療法学 新田収、松田雅弘(編著) 医歯薬出版株式会社

参考書 : 「小児理学療法学テキスト(改訂第3版)」南江堂  
「小児・発達期の包括的アプローチ」文光堂

成績評価方法 : 提出課題30%、定期試験50%、実技試験20%

その他 : 事前準備として授業に対応するテキストの章を事前に復習しておくこと。演習の翌週の授業開始時に演習課題やレポートの提出を行うため、事前準備を行ったうえで授業に臨むようにする。

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1~ 2	4月3日	6,7	駅前	楠本泰士 高橋恵理	小児の理学療法評価
3~ 4	4月10日	6,7	駅前	楠本泰士 高橋恵理	小児の理学療法評価
5~ 6	4月17日	6,7	駅前	楠本泰士 高橋恵理	正常運動発達と原始反射
7~ 8	4月24日	6,7	駅前	楠本泰士 高橋恵理	正常運動発達と原始反射
9~ 10	5月8日	6,7	駅前	楠本泰士 高橋恵理	小児発達検査
11 ~ 12	5月15日	6,7	駅前	楠本泰士 高橋恵理	脳性麻痺のタイプ別、粗ベル別の 治療戦略
13 ~ 14	5月22日	6,7	駅前	楠本泰士 高橋恵理	脳性麻痺のタイプ別、粗大運動レ ベル別の理学療法プラン
15 ~ 16	5月29日	6,7	駅前	楠本泰士 高橋恵理	脳性麻痺の痙性治療後の理学療法 プラン
17 ~ 18	6月5日	6,7	駅前	楠本泰士 高橋恵理	発達障害の理学療法
19 ~ 20	6月12日	6,7	駅前	楠本泰士 高橋恵理	療育センターでの理学療法
21 ~ 22	6月19日	6,7	駅前	楠本泰士 高橋恵理	PICUでの理学療法
23 ~ 24	6月26日	6,7	駅前	楠本泰士 高橋恵理	NICUでの理学療法



	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
25 ~ 26	7月3日	5,6	駅前	楠本泰士 高橋恵理	筋ジストロフィーの理学療法
27 ~ 28	7月3日 7月10日	7,5	駅前	楠本泰士 高橋恵理	先天性神経筋疾患・染色体異常の理学療法
29 ~ 30	7月10日	6,7	駅前	楠本泰士 高橋恵理	小児整形外科疾患の理学療法

自由記載（記載しない場合は必ず消してください）

科目名 : 老年期理学療法学  
英語名称 : Physical Therapy in Gerontology  
担当責任者 : 横塚美恵子  
開講年次 : 3年前期 1単位 授業形態 : 講義  
必修・選択 : 必須

概要 : 75歳以上高齢者の増大にともない、理学療法の対象者は、疾病に加えて老年期の特性を抱えていることが多い。加齢にともなう生理、運動、精神心理の変化と高齢者の身体的特徴、認知・精神的な特徴を理解する。特に老年症候群（サルコペニア、フレイル、ロコモティブシンドローム、低栄養、摂食・嚥下、尿失禁、認知症、うつ、睡眠障害、せん妄、転倒など）の基礎知識とそれに対する理学療法を教授する。また、高齢者の生活機能を全般的に評価する方法についても学修する。

学習目標 :  
1. 高齢者の身体的特徴、認知・精神的特徴を説明できる。  
2. 代表的な老年症候群に対する理学療法を説明できる。  
3. 高齢者の生活機能評価と理学療法を実施するうえでの留意点を説明できる。

テキスト : Crosslink 理学療法学テキスト 高齢者理学療法学 メジカルビュー社

参考書 :

成績評価方法 : 定期試験100%

その他 :  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	4月5日	1	駅前	横塚美恵子	高齢者と取り巻く環境
2	4月12日	1	駅前	横塚美恵子	高齢者の身体的特徴
3	4月19日	1	駅前	横塚美恵子	高齢者の認知・精神的特徴
4	4月26日	1	駅前	横塚美恵子	老年症候群の概要
5	5月10日	1	駅前	横塚美恵子	フレイル、低栄養
6	5月17日	1	駅前	横塚美恵子	サルコペニア
7	5月24日	1	駅前	横塚美恵子	摂食・嚥下障害
8	5月31日	1	駅前	横塚美恵子	尿失禁
9	6月7日	1	駅前	横塚美恵子	認知症、うつ
10	6月14日	1	駅前	横塚美恵子	睡眠障害、せん妄
11	6月21日	1	駅前	横塚美恵子	転倒
12	6月28日	1	駅前	横塚美恵子	寝たきり

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	7月5日	4	駅前	横塚美恵子	高齢者の生活機能評価
14	7月12日	4	駅前	横塚美恵子	健康高齢者の理学療法を実施するうえでの留意
15	7月19日	4	駅前	横塚美恵子	虚弱高齢者の理学療法を実施するうえでの留意

科目名 : 老年期理学療法学演習  
英語名称 : Exercises in Physical Therapy in Gerontology  
担当責任者 : 横塚美恵子  
開講年次 : 3年 後期 1単位 授業形態 : 演習  
必修・選択 : 選択

概要 : 老年期理学療法学で学修した知識に基づき、加齢にともなうサルコペニア、フレイル、ロコモティブシンドロームなどの運動機能の評価を実習し、それぞれに対する理学療法を考える。また、加齢によって生じやすい多種多様な障害を体験できる高齢期疑似体験システムを装着し、関節拘縮、片麻痺、聴覚障害、視覚障害における起居移動動作、日常生活動作、手段的日常生活動作などを体験し、それぞれの生活機能障害の特性、それに対する対応策、理学療法士が配慮すべき安全管理を理解する。

学習目標 : 1. 高齢者の機能評価を理解する。  
2. 物理的機器を用いた老年期の疑似的な体験をとおして、老年期の特性とリスクを説明することができる。

テキスト : 老年期理学療法学で使用したテキスト

参考書 :

成績評価方法 : 定期試験80%、レポート20%

その他 :  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	12月13日	1	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	ロコモティブシンドロームの定義
2	12月13日	2	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	高齢期疑似体験システムを装着し、ロコモティブシンドロームを評価する
3	12月13日	3	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	ロコモティブシンドロームの計測結果を考察する
4	12月14日	1	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	フレイル、サルコペニアの定義
5	12月14日	2	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	高齢期疑似体験システムを装着し、フレイル、サルコペニアの評価をする
6	12月14日	3	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	フレイル、サルコペニアの計測結果を考察する
7	12月20日	1	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	老年期の関節可動域制限による起居移動動作への影響を考える
8	12月20日	2	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	高齢期疑似体験システム（関節拘縮）を装着して、起居移動動作を体験する
9	12月20日	3	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	老年期の関節拘縮における起居移動動作の障害とリスクを考察する
10	12月21日	1	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	老年期の関節可動域制限によるADLへの影響を考える
11	12月21日	2	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	高齢期疑似体験システム（関節拘縮）を装着して、ADLを体験する
12	12月21日	3	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	老年期の関節拘縮におけるADLの障害とリスクを考察する

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	1月10日	1	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	老年期の関節可動域制限による IADL への影響を考える
14	1月10日	2	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	高齢期疑似体験システム（関節拘縮）を装着して、IADL を体験する
15	1月10日	3	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	老年期の関節拘縮におけるIADL の 障害とリスクを考察する
16	1月11日	1	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	老年期の片麻痺による起居移動動作への影響を考える
17	1月11日	2	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	高齢期疑似体験システム（片麻痺）を装着して、起居移動動作を体験する
18	1月11日	3	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	老年期の片麻痺における起居移動動作の障害とリスクを考察する
19	1月17日	1	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	老年期の片麻痺によるADL への影響を考える
20	1月17日	2	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	高齢期疑似体験システム（片麻痺）を装着して、ADL を体験する
21	1月17日	3	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	老年期の片麻痺におけるADLの障害とリスクを考察する
22	1月18日	1	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	老年期の片麻痺によるIADL への影響を考える
23	1月18日	2	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	高齢期疑似体験システム（片麻痺）を装着して、IADL を体験する
24	1月18日	3	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	老年期の片麻痺におけるIADLの障害とリスクを考察する

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
25	1月24日	1	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	老年期の視覚障害による起居移動動作とADLへの影響を考える
26	1月24日	2	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	高齢期疑似体験システム（視覚障害）を装着して、起居移動動作とADLを体験する
27	1月24日	3	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	老年期の視覚障害における起居移動動作とADLの障害とリスクを考察する
28	1月31日	1	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	老年期の聴覚障害による起居移動動作とIADLへの影響を考える
29	1月31日	2	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	高齢期疑似体験システム（聴覚障害）を装着して、起居移動動作とIADLを体験する
30	1月31日	3	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	老年期の聴覚障害における起居移動動作とIADLの障害とリスクを考察する



科目名 : 日常生活動作分析援助学演習 【保健3】  
英語名称 :  
担当責任者 : 楠本泰士  
開講年次 : 3年 前期 1単位 授業形態 : 演習  
必修・選択 : 必修

概要 : 日常生活動作分析援助学での学修に基づき、種々の障害に対する具体的な援助方法を習得することを目的とする。日常生活活動において必要な動作全般を分析し指導できるようにする。運動器疾患のADL（人工関節全置換術術後のADL、切断のADL、関節リウマチのADLなど）、中枢神経疾患のADL（片麻痺のADL、神経難病（パーキンソン病、脊髄小脳変性症）のADLなど）、脊髄損傷のADLについて実技練習を行う。

学習目標 : 1. 種々の障害に対する日常生活動作の分析を行い、援助することができる。  
2. 種々の障害の日常生活動作の特徴やリスクを説明できる。

テキスト : 日常生活活動学テキスト（改訂第2版）南江堂

参考書 : 必要に応じて紹介します。

成績評価方法 : 定期試験70%、実技試験30%（特に障害別 移乗介助）

その他 :  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	4月6日	4	駅前	楠本泰士 高橋恵理	車椅子操作練習、移乗動作練習。 適宜、障害像を設定し実施する。
2	4月6日	5	駅前	楠本泰士 高橋恵理	車椅子操作練習、移乗動作練習。 適宜、障害像を設定し実施する。 車椅子移乗 自力・介助
3	4月6日	6	駅前	楠本泰士 高橋恵理	車椅子操作練習、移乗動作練習。 適宜、障害像を設定し実施する。 車椅子移乗 自力・介助
4	4月6日	7	駅前	楠本泰士 高橋恵理	移乗動作練習、杖歩行練習。 適宜、障害像を設定し実施する。
5	4月13日	4	駅前	楠本泰士 高橋恵理	移乗動作練習、杖歩行練習。 適宜、障害像を設定し実施する。 松葉杖
6	4月13日	5	駅前	楠本泰士 高橋恵理	移乗動作練習、杖歩行練習。 適宜、障害像を設定し実施する。T 字杖
7	4月13日	6	駅前	楠本泰士 高橋恵理	段差昇降練習 坂道、またぎ動作。 適宜、障害像を設定し実施する。
8	4月13日	7	駅前	楠本泰士 高橋恵理	段差昇降練習 坂道、またぎ動作。 適宜、障害像を設定し実施する。 坂道
9	4月20日	4	駅前	楠本泰士 高橋恵理	段差昇降練習 坂道、またぎ動作。 適宜、障害像を設定し実施する。 またぎ動作
10	4月20日	5	駅前	楠本泰士 高橋恵理	更衣動作分析と指導。適宜、障害 像を設定し実施する。
11	4月20日	6	駅前	楠本泰士 高橋恵理	更衣動作分析と指導。適宜、障害 像を設定し実施する。上衣
12	4月20日	7	駅前	楠本泰士 高橋恵理	更衣動作分析と指導。適宜、障害 像を設定し実施する。下衣

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	4月27日	4	駅前	楠本泰士 高橋恵理	排泄動作分析と指導。適宜、障害像を設定し実施する。
14	4月27日	5	駅前	楠本泰士 高橋恵理	排泄動作分析と指導。適宜、障害像を設定し実施する。 トイレ移乗
15	4月27日	6	駅前	楠本泰士 高橋恵理	排泄動作分析と指導。適宜、障害像を設定し実施する。 清潔操作
16	4月27日	7	駅前	楠本泰士 高橋恵理	入浴動作分析と指導、食事動作分析と指導。適宜、障害像を設定し実施する。
17	5月11日	4	駅前	楠本泰士 高橋恵理	入浴動作分析と指導、食事動作分析と指導。適宜、障害像を設定し実施する。浴槽出入り
18	5月11日	5	駅前	楠本泰士 高橋恵理	入浴動作分析と指導、食事動作分析と指導。適宜、障害像を設定し実施する。洗体動作
19	5月11日	6	駅前	楠本泰士 高橋恵理	運動器疾患に対するADL練習
20	5月11日	7	駅前	楠本泰士 高橋恵理	運動器疾患に対するADL練習 関節可動域制限例
21	5月18日	4	駅前	楠本泰士 高橋恵理	運動器疾患に対するADL練習 筋力低下例
22	5月18日	5	駅前	楠本泰士 高橋恵理	中枢神経疾患に対するADL練習① (脳卒中後片麻痺)
23	5月18日	6	駅前	楠本泰士 高橋恵理	中枢神経疾患に対するADL練習① (脳卒中後片麻痺) ベッド・床上動作
24	5月18日	7	駅前	楠本泰士 高橋恵理	中枢神経疾患に対するADL練習① (脳卒中後片麻痺) 歩行・移動

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
25	5月25日	4	駅前	楠本泰士 高橋恵理	中枢神経疾患に対するADL練習② (パーキンソン病、失調症状の患者)
26	5月25日	5	駅前	楠本泰士 高橋恵理	中枢神経疾患に対するADL練習② (パーキンソン病、失調症状の患者) パーキンソン病
27	5月25日	6	駅前	楠本泰士 高橋恵理	中枢神経疾患に対するADL練習② (パーキンソン病、失調症状の患者) 失調症
28	5月25日	7	駅前	楠本泰士 高橋恵理	脊髄損傷患者に対するADL練習
29	6月1日	4	駅前	楠本泰士 高橋恵理	脊髄損傷患者に対するADL練習 四肢麻痺
30	6月1日	5	駅前	楠本泰士 高橋恵理	脊髄損傷患者に対するADL練習 対麻痺

科目名 : 痛みに対する理学療法学 【保健3】  
英語名称 : Physical Therapy for Pain  
担当責任者 : 矢吹省司  
開講年次 : 3年 前期 1単位 授業形態 : 講義  
必修・選択 : 必修

概要 : 痛みは老若男女、疾患を問わず共通した訴えであり、医科学の広範領域に関連することから、世界的にも「疼痛医学」として一学問領域が確立されており、我が国においても医学、理学療法学、他各種医療専門分野においてカリキュラム化されつつある。疼痛医学では痛みが発生するメカニズムを理解し、さまざまな病態にあわせたアセスメントとマネジメントについて学ぶ。

学習目標 : 1. 痛みの概念について説明できる。  
2. 痛みの病態について、その種類と性質について説明できる。  
3. 痛みのアセスメントについて判断し、具体的な評価技能を説明できる。  
4. 痛みの医学的・リハビリテーション学的治療・マネジメントについて判断したうえで具体的な技能を説明できる。

テキスト : 沖田 実、松原貴子 『ペインリハビリテーション 入門』、三輪書店、2019

参考書 : 参考になる図書は講義の中で紹介します。

成績評価方法 : 定期試験100%

その他 : 各講義に必要な資料は、講義の際に配布します。  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	4月4日	3	駅前	矢吹省司	痛みの概念
2	4月11日	3	駅前	矢吹省司	急性痛のメカニズム 1. 神経生理学概論
3	4月18日	3	駅前	矢吹省司	急性痛のメカニズム 2. 末梢組織の炎症反応
4	4月25日	3	駅前	矢吹省司	急性痛のメカニズム 3. 神経伝達と認知
5	5月2日	3	駅前	矢吹省司	慢性疼痛のメカニズム 2 中枢神経系の可塑的変容
6	5月9日	3	駅前	矢吹省司	慢性疼痛のメカニズム 2 中枢神経系の可塑的変容
7	5月16日	3	駅前	矢吹省司	慢性疼痛のメカニズム 3 脳イメージと認知
8	5月23日	3	駅前	矢吹省司	慢性疼痛のメカニズム 4 さまざまな慢性痛の症例
9	5月30日	3	駅前	小幡英章（埼玉医大） 中野裕子（麻酔科）	痛みのメカニズム:基礎医学からのエビデンス
10	6月6日	3	駅前	矢吹省司	痛みのアセスメント 1 臨床医学的アセスメント
11	6月13日	3	駅前	小俣純一	痛みのアセスメント 2 リハビリテーションアセスメント
12	6月20日	3	駅前	矢吹省司	痛みのマネジメント 1 急性痛の治療

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	6月27日	3	駅前	矢吹省司	痛みのマネジメント 2 慢性疼痛の治療
14	7月4日	3	駅前	松原貴子 (神戸学院大学)	痛みのマネジメント 3 慢性疼痛のリハビリテーション
15	7月11日	3	駅前	矢吹省司	痛みのマネジメント 4 集学的医療

自由記載（記載しない場合は必ず消してください）

科目名 : 痛みに対する理学療法学演習 【保健3】  
英語名称 : Exercises in Physical Therapy for Pain  
担当責任者 : 矢吹省司  
開講年次 : 3年 後期 1単位 授業形態 : 講義演習  
必修・選択 : 選択

概要 : 痛みは老若男女、疾患を問わず共通した訴えであり、医科学の広範領域に関連することから、世界的にも「疼痛医学」として一学問領域が確立されており、我が国においても医学、理学療法学、他各種医療専門分野でもカリキュラム化されつつある。しかし、痛みの実際の評価や治療としての運動療法の意義や効果に関する演習は行われていない。本演習では、痛みが発生するメカニズムの理解を深め、さまざまな病態にあわせた評価と治療としての運動療法のメカニズムと実際の運動療法の方法について学ぶ。

学習目標 :  
1. 痛みの評価と治療としての運動療法について理解し、説明できる。  
2. 痛みのメカニズムについて演習の中で理解する。  
3. 痛みが主観的であることを演習の中から理解する。  
4. さまざまな痛みの要因について演習の中から理解する。  
5. 痛みを評価する質問票について理解し、具体的な評価技能を実践できる。  
6. 痛みに対する治療としての運動療法のメカニズムを理解できる。そして具体的な技能を実践できる。

テキスト : 特定のテキストはありません。

参考書 : 沖田 実、松原貴子 『ペインリハビリテーション 入門』、三輪書店、2019

成績評価方法 : レポート30%、定期試験70%

その他 : 各講義に必要な資料は、講義の際に配布します。  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○



授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	12月12日	1	駅前	矢吹省司	急性痛と慢性痛
2	12月12日	2	駅前	矢吹省司	内因性鎮痛機構
3	12月12日	3	駅前	矢吹省司・ 小俣純一	痛みの計測1 Visual analogue scale (VAS) Numerical rating scale (NRS) Face scale
4	12月19日	1	駅前	矢吹省司・ 小俣純一	痛みの計測2 Pain vision 痛み質問表 (Briefly pain inventory : BPI)
5	12月19日	2	駅前	矢吹省司・ 小俣純一	中枢性感作1 中枢性感作の機序について学ぶ
6	12月19日	3	駅前	矢吹省司・ 小俣純一	中枢性感作2 中枢性感作の評価
7	1月26日	4	駅前	小幡英章 (埼玉医 大) 中野裕子 (麻酔科)	下行性疼痛抑制1 下行性抑制の機序について学ぶ
8	1月26日	5	駅前	小幡英章 (埼玉医 大) 中野裕子 (麻酔科)	下行性疼痛抑制2 下行性抑制の評価
9	1月9日	1	駅前	矢吹省司・ 小俣純一	痛みのアセスメントの実際1 各種質問表による評価
10	1月9日	2	駅前	矢吹省司・ 小俣純一	痛みのアセスメントの実際2 身体所見による評価
11	1月9日	3	駅前	矢吹省司・ 小俣純一	Exercise induced hypoalgesia (EIH) 1 : EIHの機序
12	1月16日	1	駅前	矢吹省司・ 小俣純一	Exercise induced hypoalgesia (EIH) 2 : 軽い運動によるEIH

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	1月16日	2	駅前	矢吹省司・ 小俣純一	Exercise induced hypoalgesia (EIH) 3 : 激しい運動によるEIH
14	1月16日	3	駅前	矢吹省司・ 小俣純一	Exercise induced hypoalgesia EIH) 4 : 有効な EIHを得るためには
15	1月29日	5	駅前	松原貴子 (神戸学 院大学)	まとめ：痛み診療における理学療 法士の役割

自由記載（記載しない場合は必ず消してください）

科目名 : 予防理学療法学  
英語名称 : Physical Therapy in Prevention  
担当責任者 : 横塚美恵子  
開講年次 : 3年前期 1単位 授業形態 : 講義  
必修・選択 : 必須

概要 : わが国の成熟社会と人口構造を背景とした予防理学療法の必要性と定義を学ぶ。その上で、予防理学療法の目的を予防・治療・参加の3つに大別したときに、参加を阻害するような障害を引き起こす恐れのある疾病の発症予防、再発予防の基礎を学び、理学療法の介入の効果を考える。

学習目標 : 1. 疾病の発症を防ぐために、メタボリックシンドローム、ロコモティブシンドローム、廃用症候群について説明できる。  
2. 疾患の再発予防の理学療法を説明できる。  
3. 健康行動を支援するための視点を説明できる。

テキスト : 予防理学療法学要論 医歯薬出版株式会社

参考書 :

成績評価方法 : 定期試験100%

その他 :  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	4月5日	4	駅前	横塚美恵子	予防理学療法学の定義
2	4月5日	5	駅前	横塚美恵子	転倒の予防
3	4月5日	6	駅前	横塚美恵子	廃用症候群の予防
4	4月12日	4	駅前	横塚美恵子	認知症の予防
5	4月12日	5	駅前	岡崎可奈子	生活習慣病の予防
6	4月12日	6	駅前	小俣純一	労働災害（腰痛）の予防
7	4月19日	4	駅前	阿部浩明	再発予防（脳卒中）
8	4月19日	5	駅前	佐藤聡見	再発予防（心疾患）
9	4月19日	6	駅前	森下慎一郎	再発予防（呼吸器疾患）
10	4月26日	4	駅前	岡崎可奈子	再発予防（糖尿病）
11	4月26日	5	駅前	神先秀人	再発予防（整形外科疾患）
12	4月26日	6	駅前	遠藤康裕	スポーツ傷害の予防

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	5月9日	4	駅前	山本綾子	ウィメンズヘルス
14	5月9日	5	駅前	山本綾子	メンズヘルス
15	5月9日	6	駅前	岡崎可奈子	コミュニティー・プロモーション (住民主体の予防)

科目名 : 予防理学療法学演習  
英語名称 : Exercises in Physical Therapy in Prevention  
担当責任者 : 横塚美恵子  
開講年次 : 3年 通年期 1単位 授業形態 : 演習  
必修・選択 : 選択

概要 : 予防理学療法学での学修を基に、疾病の再発予防、傷害予防、介護予防における教育啓発活動に主眼を置いた理学療法について、実践例をとおして企画、立案、運営の一連の過程を学ぶ。また、グループワークの演習を実施し、疾病の再発予防、傷害予防、介護予防のそれぞれの対象者の目的に応じた理学療法の教育啓発活動を、安全管理に配慮しながら実施できるように企画立案する。立案した活動のプログラムを模擬的に実施し、実践能力を養う。

学習目標 : 1. 再発予防、傷害予防、介護予防を目的とした教育啓発活動の効果を考える。  
2. 健康教室や介護予防教室における理学療法の役割を説明できる。  
3. 健康教室や介護予防教室を模擬的に運営できる。

テキスト : 予防理学療法学で使用したテキスト

参考書 :

成績評価方法 : 定期試験50%、レポート50%

その他 :  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	5月19日	5	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	健康教室における他職種の取り組みを学ぶ
2	5月26日	5	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	疾患の増悪、傷害の予防を目的とした健康教室のプログラム立案する
3	5月26日	6	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	疾患の増悪、傷害の予防を目的とした健康教室のプログラムを実施する
4	5月26日	7	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	疾患の増悪、傷害の予防を目的とした健康教室のプログラムを実施する上での注意点を考察する
5	6月9日	5	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	介護予防を目的とした教育啓発活動の効果を考える
6	6月9日	6	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	介護予防を目的とした教育啓発活動を体験する
7	6月9日	7	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	介護予防を目的とした教育啓発活動を考察する
8	6月23日	5	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	介護予防における運動教室の効果を考える
9	6月23日	6	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	介護予防における運動教室を体験する
10	6月23日	7	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	介護予防における運動教室を考察する
11	7月5日	5	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	メディカルチェックの理学療法の役割を考える
12	7月5日	6	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	メディカルチェックを体験する

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	7月5日	7	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	メディカルチェックの結果を考察する
14	1月22日	6	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	健康教室における理学療法を取り組みを学ぶ
15	1月22日	7	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	疾患の増悪、傷害の予防を目的とした教育啓発活動の効果を学ぶ



科目名 : がん理学療法学 【保健3】  
英語名称 :  
担当責任者 : 森下慎一郎  
開講年次 : 3年 前期 1単位 授業形態 : 講義  
必修・選択 : 必修

概要 : がんは死亡原因の1位であり、治療の進歩とともにがんサバイバーは500万人を超えており、理学療法の重要な領域となっている。本科目ではがん理学療法に必要な基礎知識、評価方法、リスク管理、および治療手段について教授する。

学習目標 : 1) がんリハビリテーションにおける理学療法士の役割について説明できる。  
2) がん理学療法の対象疾患について説明できる。  
3) がん理学療法を実施する際のリスク管理について説明できる。  
4) がん疾患の理学療法の効果とその機序について説明できる。

テキスト : 辻哲也、編：標準理学療法学・作業療法学・言語聴覚障害学別巻。がんのリハビリテーション。医学書院、2018。

参考書 : 必要に応じて紹介します。

成績評価方法 : 定期試験100%

その他 : 解剖学、生理学、運動学、内科学などの関連する科目を復習した上で、授業メッセージ等に臨むこと。

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	4月7日	4	駅前	森下慎一郎	がんリハビリテーション総論 チームアプローチと理学療法士の役割
2	4月14日	4	駅前	森下慎一郎	がんの病理学
3	4月21日	4	駅前	森下慎一郎	がん治療の現状
4	4月28日	4	駅前	森下慎一郎	化学療法の合併症とリスク管理
5	5月12日	4	駅前	森下慎一郎	放射線治療の合併症とリスク管理
6	5月19日	4	駅前	森下慎一郎	悪液質とサルコペニア リハビリテーション栄養アプローチ
7	5月26日	4	駅前	森下慎一郎	疾患別がん理学療法 脳腫瘍・頭頸部がん
8	6月2日	4	駅前	森下慎一郎	疾患別がん理学療法 乳がん・婦人科がん
9	6月9日	4	駅前	森下慎一郎	疾患別がん理学療法 肺がん・消化器がん
10	6月16日	4	駅前	森下慎一郎	疾患別がん理学療法 骨・軟部腫瘍
11	6月23日	4	駅前	森下慎一郎	疾患別がん理学療法 造血器腫瘍・小児がん
12	6月30日	4	駅前	森下慎一郎	クリーンルームでの理学療法

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	7月7日	4	駅前	森下慎一郎	リンパ浮腫と理学療法
14	7月14日	4	駅前	森下慎一郎	心理サポート
15	7月21日	4	駅前	森下慎一郎	緩和ケアと理学療法

自由記載（記載しない場合は必ず消してください）

科目名 : がん理学療法学演習【保健3】  
英語名称 :  
担当責任者 : 森下慎一郎  
開講年次 : 3年 後期 1単位 授業形態 : 演習  
必修・選択 : 選択

概要 : 本科目ではがん理学療法学に基づき、がん理学療法に必要な基本的評価方法、リスク管理、および治療手段が実施できるよう教授し、演習する。

学習目標 : 1) 代表的ながんに対する基本的理学療法の評価と治療計画を立案できる。  
2) がん理学療法を実施する際のリスク管理が実施できる。  
3) がん患者を包括的にとらえ援助することができる。

テキスト : 辻哲也、編：標準理学療法学・作業療法学・言語聴覚障害学別巻。がんのリハビリテーション。医学書院、2018。

参考書 : 必要に応じて紹介します。

成績評価方法 : 定期試験100%

その他 : 解剖学、生理学、運動学、内科学などの関連する科目を復習した上で、授業に臨むこと。  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	12月13日	4	駅前	森下慎一郎	がん理学療法の実践応用
2	12月13日	5	駅前	森下慎一郎	疾患別がん理学療法 模擬症例1（肺がん患者）
3	12月13日	6	駅前	森下慎一郎	疾患別がん理学療法 模擬症例1 グループワーク（治療計画とリスク管理）
4	12月20日	4	駅前	森下慎一郎	疾患別がん理学療法 模擬症例1 グループワーク（治療計画とリスク管理）
5	12月20日	5	駅前	森下慎一郎	疾患別がん理学療法 模擬症例1 課題発表
6	12月20日	6	駅前	森下慎一郎	疾患別がん理学療法 模擬症例2（白血病患者）
7	1月10日	4	駅前	森下慎一郎	疾患別がん理学療法 模擬症例2 グループワーク（情報収集と評価）
8	1月10日	5	駅前	森下慎一郎	疾患別がん理学療法 模擬症例2 グループワーク（治療計画とリスク管理）
9	1月10日	6	駅前	森下慎一郎	疾患別がん理学療法 模擬症例2 課題発表
10	1月24日	5	駅前	山本優一（北福島 医療センター）	リンパ浮腫と理学療法 （病態と評価）
11	1月24日	6	駅前	山本優一（北福島 医療センター）	リンパ浮腫と理学療法 （治療とリスク管理）
12	1月17日	4	駅前	森下慎一郎	クリーンルームでの理学療法の実 際

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	1月17日	5	駅前	森下慎一郎	緩和ケアと理学療法の実際
14	1月17日	6	駅前	森下慎一郎	がんサバイバーの体験談と理学療法
15	1月24日	4	駅前	森下慎一郎	まとめ

自由記載（記載しない場合は必ず消してください）

科目名 : スポーツ理学療法学【保健3】  
英語名称 : Sports Physical Therapy  
担当責任者 : 遠藤康裕  
開講年次 : 3年 前期 1単位 授業形態 : 講義  
必修・選択 : 必修

概要 : スポーツ外傷・障害の病態を理解し、主要な疾患に対する理学療法を理解すること、また障害者スポーツに対する理学療法を理解することを目的とする。内容としては、スポーツ外傷・障害の病態、スポーツ外傷の応急処置、スポーツ障害の予防、スポーツの特性に応じた運動療法、競技復帰への支援、他のスポーツ関連職種との協働と連携などについて学修する。授業はオムニバス方式とし、講義と演習等で行う。

学習目標 : ① スポーツ理学療法の概要と考え方について説明できる  
② スポーツ活動支援における理学療法士の役割について説明できる  
③ スポーツ活動支援における理学療法について説明できる  
④ 障がい者スポーツ支援の概要と考え方について説明できる  
⑤ 障がい者スポーツ支援における理学療法士の役割について説明できる

テキスト : 特定のテキストはありません。適宜資料を配布します。

参考書 : 授業中に紹介します。

成績評価方法 : レポート80%、小テスト20%

その他 : 積極的に授業に参加し、興味を深めてください。  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	4月7日	3	駅前	遠藤康裕	スポーツ理学療法の概要・考え方、スポーツ活動支援における理学療法士の役割
2	4月14日	3	駅前	遠藤康裕	スポーツ外傷・障害に対する理学療法（下肢・体幹）
3	4月21日	3	駅前	遠藤康裕	スポーツ外傷・障害に対する理学療法（上肢）
4	4月28日	3	駅前	遠藤康裕	スポーツ外傷・障害の予防のための理学療法
5	5月12日	3	駅前	服部和彦（元いわきFC）	プロスポーツにおける理学療法の考え方
6	5月19日	3	駅前	服部和彦（元いわきFC）	プロスポーツにおける理学療法の実際
7	5月26日	3	駅前	嶋原智彦（リハビリテーションセンター）	地域における中高生スポーツ支援（福島県理学療法士会の活動）
8	7月7日	3	駅前	松尾洋平（総合療育センター）	障がい者スポーツ支援の概要・考え方
9	7月7日	3	駅前	松尾洋平（総合療育センター）	障がい者スポーツ支援における理学療法士の役割
10	7月28日	3	駅前	遠藤康裕	障がい者スポーツ支援における理学療法の実際（障害特性、競技特性を踏まえた知識と技術）
11	7月21日	3	駅前	野村潤（リハビリテーションセンター）	障がい者スポーツ支援における理学療法の実際
12	6月2日	3	駅前	遠藤康裕	海外におけるスポーツ理学療法



	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	6月9日	3	駅前	遠藤康裕	スポーツ支援における多職種連携
14	6月16日	3	駅前	遠藤康裕	スポーツ理学療法の実際
15	6月23日	3	駅前	遠藤康裕	まとめ

科目名 : 地域理学療法学演習  
英語名称 : Exercises in Community-based Physical Therapy  
担当責任者 : 横塚美恵子  
開講年次 : 3年 前期 1単位 授業形態 : 演習  
必修・選択 :

概要 : 地域理学療法学で学修した知識に基づき、地域での理学療法を実践する能力を修得することが目的である。生活期に視点を置き、各障害（廃用症候群、脳血管障害、骨関節疾患、神経障害、呼吸・循環障害）の生活機能障害に対する理学療法を考える。介護老人保健施設、訪問リハビリテーションにおける理学療法の取り組み、その効果、今後の課題について、演習をとおして考える。また、生活環境整備の知識を深めるために、福祉機器や住環境整備の体験も行う。

学習目標 :  
1. 各障害に対する生活期に必要な理学療法を考える。  
2. 介護老人保健施設における理学療法、訪問理学療法の効果を、論文をとおして科学的視点を持って考える。  
3. 見学体験をとおして、障害に合わせた住宅改修や福祉用具の適応を考える。

テキスト : 地域理学療法学で使用した教科書

参考書 :

成績評価方法 : 定期試験100%

その他 :  
メッセージ等

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1	6月28日	1	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	生活期における廃用症候群の理学療法を考える
2	6月28日	2	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	生活期における脳血管障害の理学療法を考える
3	6月28日	3	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	生活期における骨関節疾患の理学療法を考える
4	7月5日	1	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	生活期における神経障害の理学療法を考える
5	7月5日	2	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	生活期における呼吸障害の理学療法を考える
6	7月5日	3	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	生活期における循環障害の理学療法を考える
7	7月12日	4	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	障害に合わせた福祉用具を学ぶ
8	7月12日	5	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	福祉機器の適応を考える
9	7月12日	6	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	福祉機器の禁忌を考える
10	7月19日	1	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	訪問理学療法の目的を理解する
11	7月19日	2	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	訪問理学療法の方法を理解する
12	7月19日	3	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	訪問理学療法の効果を理解する

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
13	7月26日	1	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	介護老人保健施設における理学療法 の目的を理解する
14	7月26日	2	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	介護老人保健施設における理学療法 の方法を理解する
15	7月26日	3	駅前	横塚美恵子 星真行 岡崎可奈子	介護老人保健施設における理学療法 の効果を理解する

科目名 : 基本的臨床技能演習 【保健3】  
英語名称 : Exercises in Basic OSCE  
担当責任者 : 遠藤康裕  
開講年次 : 3年 前期 1単位 授業形態 : 演習  
必修・選択 : 必修

概要 : 本科目は臨床実習Ⅲ～Ⅴを受講するための基本的臨床技能を包括的に修得すること、および修得の程度が臨床実習を受講する水準に達しているか判定することを目的とする。

学習目標 : 1) 模擬患者の評価に必要な情報収集ができる。  
2) 模擬患者に対して医療面接を実施できる。  
3) 模擬患者に対して必要な検査測定を実施できる。  
4) 模擬患者の評価結果を記録し報告できる。  
5) 臨床実習（評価実習・総合実習）を受講する能力を示すことができる。

テキスト : 基本的臨床技能演習実施要領

参考書 : 必要に応じて紹介します。

成績評価方法 : 基本的臨床技能試験100%

その他 : 1) 基本的臨床技能試験では各項目で60%以上の得点で合格とします。  
メッセージ等 2) 基本的臨床技能試験に不合格となった場合、1週間後に再試験を1回に限り実施します。

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1~ 2	4月5日 4月12日	3 2	駅前	臨床実習担当教員	オリエンテーション 情報収集
3~ 4	4月12日 4月19日	3 2	駅前	臨床実習担当教員	医療面接
5~ 6	4月19日 4月26日	3 2	駅前	臨床実習担当教員	記録 連絡と報告
7~ 8	4月26日 5月10日	3 2	駅前	臨床実習担当教員	標準予防策
9~ 10	5月10日 5月17日	3 2	駅前	臨床実習担当教員	模擬症例提示 練習（情報収集）
11 ~ 12	5月17日	3 4	駅前	臨床実習担当教員	模擬症例 練習（医療面接）
13 ~ 14	5月17日	5 6	駅前	臨床実習担当教員	模擬症例 練習（移乗動作）
15 ~ 16	5月17日 5月24日	7 2	駅前	臨床実習担当教員	模擬症例 練習（身体計測）（関節可動域測定）
17 ~ 18	5月24日 5月31日	3 2	駅前	臨床実習担当教員	模擬症例 練習（筋力測定）
19 ~ 20	5月31日 6月7日	3 2	駅前	臨床実習担当教員	模擬症例 練習（動作分析）
21 ~ 22	6月7日 6月14日	3 2	駅前	臨床実習担当教員	模擬症例 練習（記録）（報告）
23 ~ 24	6月14日 7月22日	3 1	駅前	臨床実習担当教員	基本的臨床技能試験 1. 医療面接 2. バイタルサイン測定 3. 身体計測・ROM測定 4. MMT測定 5. 動作分析

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
25 ~ 26	7月22日	2 3	駅前	臨床実習担当教員	<small>基本的臨床技能試験</small> 1. 医療面接 2. バイタルサイン測定 3. 身体計測・ROM測定 4. MMT測定 5. 動作分析
27 ~ 28	7月22日	4 5	駅前	臨床実習担当教員	<small>基本的臨床技能試験</small> 1. 医療面接 2. バイタルサイン測定 3. 身体計測・ROM測定 4. MMT測定 5. 動作分析
29 ~ 30	7月22日	6 7	駅前	臨床実習担当教員	<small>基本的臨床技能試験</small> 1. 医療面接 2. バイタルサイン測定 3. 身体計測・ROM測定 4. MMT測定 5. 動作分析

科目名 : 臨床実習Ⅲ（理学） 【保健3】  
英語名称 : Clinical Practice III  
担当責任者 : 神先秀人  
開講年次 : 3年 後期 4単位 授業形態 : 実習  
必修・選択 : 必修

概要 : 「臨床実習Ⅲ」では理学療法の対象者の評価を実施する能力を習得することを目的とする。内容としては、理学療法の代表的な対象疾患で典型的な症状や障害を呈する症例に対して、臨床実習指導者の指導のもとで診療参加型実習として、必要な検査測定を実施し、問題点を把握する。本臨床実習は、すべて福島県内の医療機関や介護老人保健施設で実施する。その中で、福島県の地域に根差したそれぞれの実習施設において、地域の特性に合わせた理学療法士の役割も学ぶ。本科目は、本学部がキーワードとしている「地域医療」に対応する科目である。担当教員は定期的に学生および実習指導者と連絡をとって指導するとともに現地巡回を行って指導する。

学習目標 : 1) 検査・測定や対象疾患に対する基本的知識を述べることができる。  
2) 医学的情報および環境を含めた社会的情報を収集できる。  
3) 症例に対して適切な検査・測定項目を選択することができる。  
4) 検査・測定を正確に実施することができる。  
5) 一般情報、検査・測定結果を統合的に解釈して、問題点を抽出することができる。  
6) 評価結果の記録を適切に行なうことができる。  
7) 症例に関する口頭および文書による報告を適切に行なうことができる。

テキスト : 臨床実習要綱（実習の手引き）、臨床実習関係書類

参考書 : 必要に応じて紹介します。

成績評価方法 : 実習報告書60%、症例報告（発表及び報告書）20%、ポートフォリオ20%

その他 : 実習開始前学内オリエンテーションや実習後の報告会などは別途日程で実施  
メッセージ等 します。

実務経験のある教員が行う授業科目 : ○



授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1週	9.11-10.6	I -VII	各実習地	臨床実習指導者 臨床実習担当教員	オリエンテーション、施設内見学、理学療法場面見学
2～3週	9.11-10.6	I -VII	各実習地	臨床実習指導者 臨床実習担当教員	診療参加型実習、情報収集・評価
4週	9.11-10.6	I -VII	各実習地	臨床実習指導者 臨床実習担当教員	診療参加型実習,情報収集・評価、まとめ

受講要件☒

3年前期の必修科目の単位を修得していること。

科目名 : 臨床実習Ⅳ（理学）【保健3】  
英語名称 : Clinical Practice Ⅳ  
担当責任者 : 柴喜崇  
開講年次 : 3年 後期 7単位 授業形態 : 実習  
必修・選択 : 必修

概要 : 「臨床実習Ⅳ」は理学療法の対象者の評価から治療までを経験し治療能力を習得する総合実習である。実習指導者の指導のもとで診療参加型実習として、代表的な疾患に対して評価および治療を経験する。この過程で治療プログラムの立案も経験し、臨床的思考過程を学ぶ。本臨床実習は、すべて福島県内の医療機関や介護老人保健施設で実施する。その中で、福島県の地域に根差したそれぞれの実習施設において、地域の特性に合わせた理学療法士の役割も学ぶ。本科目は、本学部がキーワードとしている「地域医療」に対応する科目である。担当教員は定期的に学生および実習指導者と連絡をとって指導するとともに現地巡回を行って指導する。

学習目標 : 1) 指導者の助言を仰ぎながら、他部門との情報交換ができる。  
2) チーム医療の必要性を認識することができる。  
3) 治療プログラムに関する目的、技術等の基本的知識を述べることができる。  
4) 治療におけるオリエンテーションと動機付けができる。  
5) 基本的な治療（技術）を実施できる。  
6) 治療プログラムの立案ができる。  
7) 対象者のリスクを把握し、指導者の助言を仰ぎながらリスクの配慮、管理ができる。

テキスト : 臨床実習要綱（実習の手引き）、臨床実習関係書類

参考書 : 必要に応じて紹介します。

成績評価方法 : 実習報告書60%、症例報告（発表及び報告書）20%、ポートフォリオ20%

その他 : 実習開始前学内オリエンテーションや実習後の報告会などは別途日程で実施  
メッセージ等 します。

授業スケジュール／担当教員等

	授業実施日	時限	場所/キャンパス名	担当教員	授業内容
1週	10.23-12.8	I -VII	各実習地	臨床実習指導者 臨床実習担当教員	オリエンテーション、施設内見学、理学療法場面見学
2～6週	10.23-12.8	I -VII	各実習地	臨床実習指導者 臨床実習担当教員	診療参加型実習、情報収集・評価・プログラム立案・治療カンファレンス等参加
7週	10.23-12.8	I -VII	各実習地	臨床実習指導者 臨床実習担当教員	診療参加型実習、情報収集・評価・プログラム立案・治療まとめ

受講要件☒

3年前期の必修科目の単位を修得していること。